

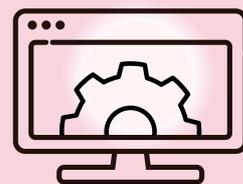
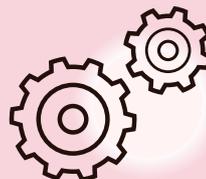
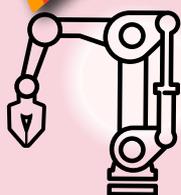
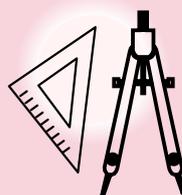
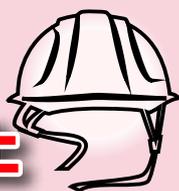
能力開発セミナー コース案内 2023

2023年10月～2024年3月

受講者満足度

99%以上

※令和4年度実績



機械系

機械設計・製図分野／機械加工分野／NC工作機械分野／計測・測定分野／機械保全分野／溶接・熱処理技術分野.....

P12

電気・電子系

電気保全・保守点検分野／制御技術分野／電気保全・電気設備防災設備工事分野／回路設計技術分野／IoT分野／ICT分野.....

P22

居住系

建築設備施工分野／建築設備管理分野／防災設備保全分野／給排水衛生設備保全分野／建築設計構造・施工設備技術分野.....

P36

生産管理

生産計画／生産管理・工程管理／技術管理・品質管理・現場改善原価管理／在庫管理／教育訓練計画・実施／安全管理.....

P42



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部

ポリテクセンター千葉 (千葉職業能力開発促進センター)

／らしく、はたらく、ともに／
JEED

- 能力開発セミナーとは…………… 1
- 能力開発セミナーお申し込み方法と受講のご案内 …… 2
- Web による能力開発セミナー情報のご案内 …… 3
- オーダーメイドセミナーのご案内…………… 4
- 施設案内図…………… 5
- 能力開発セミナー後期日程表…………… 6

コース紹介

機械系

- 機械設計・製図分野…………… 12
- 機械加工分野…………… 15
- NC工作機械分野…………… 15
- 計測・測定分野…………… 18
- 機械保全分野…………… 19
- 溶接・熱処理技術分野…………… 20

電気・電子系

- 電気保全・保守点検分野…………… 22
- 制御技術分野…………… 25
- 電気保全・保守点検分野…………… 26
- 回路設計技術分野…………… 27
- ICT分野…………… 29
- IoT技術分野…………… 31

居住系

- 建築設備施工分野…………… 36
- 建築設備管理分野…………… 37
- 防災設備保全分野…………… 38
- 建築設備管理分野…………… 38
- 建築設計構造・設備施工技術分野…………… 39

生産管理

- 生産管理分野…………… 42

- よくあるご質問…………… 46
- 令和5年度能力開発セミナー受講申込書 …… 48
- 令和5年度能力開発セミナー受講者変更・取消届 …… 50
- 生産性向上支援訓練のご案内…………… 52
- 施設利用サービスのご案内…………… 55
- 指導員派遣のご案内…………… 56
- 各種ご案内…………… 57



ポリテクセンター千葉とは

独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構千葉支部 千葉職業能力開発促進センターの愛称で厚生労働省が所管する公共職業能力開発施設です。



能力開発セミナーとは

在職者の方を対象に、ものづくりに関する専門知識や技能・技術の向上を目的とした短期間のセミナーです。

従業員一人一人の技術力を高めることで、技術革新、産業構造の変化、生産性向上、新分野展開など、企業が抱える様々な課題に対応できる組織としての基盤が構築されます。従業員のスキルアップにぜひご活用ください。

選べる訓練コース

機械

旋盤、NC旋盤、マシンングセンタ、CADソフト等を用いて金属部品製造の設計・製図・機械加工・機械保全を体系的に学ぶことができます。



溶接

被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG 溶接等各種溶接手法のほか、超音波探傷試験、溶接理論等を実践形式で学ぶことができます。



電気

各種電気工事に必要な技能・技術、通信設備の施工技術、高圧電気設備の保全技術を学ぶことができます。



電子

電子回路技術をはじめとし、マイクロコンピュータ制御やシーケンス制御、組込プログラミングなど、幅広い技能・技術を学ぶことができます。



居住

CAD による建築図面の作製技術や建築設備のメンテナンスなど、幅広い分野の技能・技術を学ぶことができます。



生産管理

製造現場に必要な生産管理やコスト換算、原価管理、さらに現場監督者としての技術や知識を学ぶことができます。

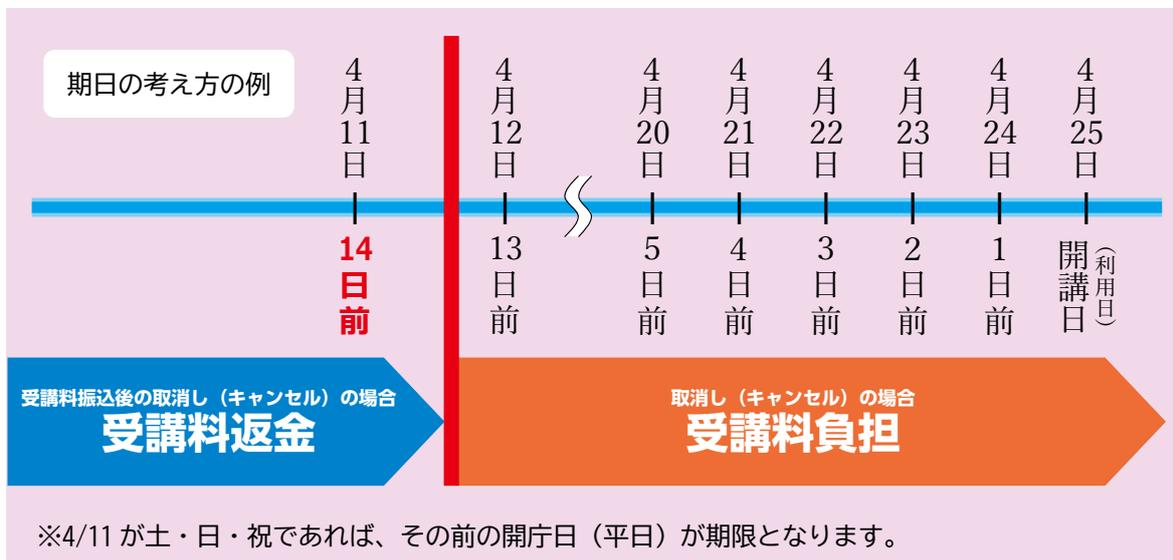


お申し込み方法と受講のご案内

受講申込	<ul style="list-style-type: none"> 「受講申込書」(P. 48) に必要事項をご記入ください。受講申込書はホームページからもダウンロードいただけます。 コース開始日の2週間前までに、<u>FAX 又はメールにてお申込みください。</u>
申込書の受付確認	<ul style="list-style-type: none"> 届きましたらお電話にて確認をさせていただきます(定員に達した場合はキャンセル待ちとなります)。 キャンセル待ちの場合、受講が可能となった時点でご連絡いたします。セミナー開講日前日までに連絡がない場合は、キャンセルが発生しなかったものとしてご了承ください。
請求書・受講票等の発送	<ul style="list-style-type: none"> 開講が決定(開講日の14日前までに決定)した後、「受講案内文」及び「請求書」をお送りいたします(キャンセル待ちの方には送付されません)。 設定コースについて、受講申込者が一定数に達していない場合等には「実施日の変更または「コースの中止」となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
受講料のお支払い	<ul style="list-style-type: none"> 開講日の<u>14日前</u>までにお振込ください(<u>払込手数料は受講者負担でお願いいたします。</u>)
受講	<ul style="list-style-type: none"> 当日は、受講票の持参品欄に記載されているものをお持ちの上、各コースの講習開始時間までに各会場へ直接、お越しください。 出席時間が全受講時間の<u>80%以上かつ12時間以上</u>を満たしており、受講者が修了に値すると認められる場合に修了証書を交付いたします。 セミナー受講後、担当講師よりアンケートを配布させていただきます。今後のセミナーに役立てて参りますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

受講の取消、受講者の変更について

「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(P. 50) に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。なお、受講の取消は下記のとおり開講の 14日前 までにお知らせください。それ以降の変更やキャンセル又はご連絡がない場合は、受講料をご負担いただきます。 なお、この場合は、セミナーで使用するテキスト等を送付いたします。



2 ※やむを得ない事情によりコースを中止または日程変更させていただく場合、お支払い済みの中止コースの受講料は返金させていただきます。(宿泊費、交通費に係る費用は、お客様負担となりますのでご了承ください。)

Web による能力開発セミナー情報のご案内

ポリテクセンター千葉ホームページでは、能力開発セミナーの最新情報と受付状況をご覧ください。

<https://www3.jeed.go.jp/chiba/poly/>

今すぐアクセス

生産システム設計
ポリテクセンター千葉
🔍 検索

コース番号	コース名	開催日程	実施場所	状況	備考
E3401	タブレット型端末を利用した通信システム構築	11/20(月),21(火)	本館 042-043号室	受付中	



通信設備・通信シ
令和 5年度10月開催コース

コース番号	コース名	開催日程	実施場所	状況	備考
E0202	産業用ローコンピを駆使した実践教育	10/ 4(水), 5(木)	イベントホール 1F B14	キャンセル待ち	
W0202	産業用ローコンピを駆使した実践教育	10/ 4(水), 5(木)	4号棟1F 414号室, 3号棟3号棟研修室	受付中	
E3401	タブレット型端末を利用した通信システム構築		3号棟ビル真室	受付中	
E2101	製造設備における安全		1号棟2F 124号室	残りわずか	
			イベントホール 2F B25	受付中	
			4号棟2F 422号室	受付中	

コース番号 E3401
タブレット型端末を利用した通信システム構築
受付中

開催日程	11/20(月),21(火)		
実施時間	9:30~16:00	総講座時間	12時間
受講料	9,500円(税込)	定員	10名
知能性	「オープンソースプラットフォーム活用技術」「マイコン制御システム開発技術 (Raspberry Pi編)」を修得された方。または実践の経験がある方で、Androidの操作と無線通信デバイスを利用したシステム構築技術を習得した方。		
研修内容	<p>Android OSを搭載したタブレットとIoTデバイスを実験装置 (Wi-Fi, Bluetooth) で接続するシステムを構築するためのプログラミング技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーション開発環境 ・無線通信で利用するプロトコル ・クライアント/サーバプログラム ・総合課題 		

受付状況を確認できます！

能力開発セミナー情報の他にも、当センターの人材情報（受講者・修了者）も定期的に更新しています。人材不足にお悩みの事業主のご利用をお待ちしています。（詳細は P 6 2）

各種助成金のご案内

能力開発セミナーに従業員を派遣する事業主の方で、受給要件を満たす場合は、次の各種助成金をご活用いただけることがあります。

「人材開発支援助成金」・「千葉市中小企業人材育成研修費補助金」

人材開発支援助成金については、提出書類が一部省略され、要件が見直されるなど、利用しやすくなりました。また、「人への投資促進コース」や「事業展開等リスクリテリング支援コース」など事業主を支援するコースが新設されています。（各種助成金については、P 6 1 をご確認ください）

オーダーメイドセミナーのご案内

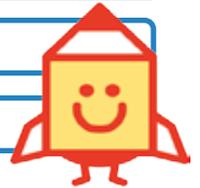
ポリテクセンター千葉では、公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーも承っています。

このような課題を抱えている皆様をサポートします！

教育担当者や機器・場所が不足して研修が行えない

公開中のセミナーでは、日程が合わない

自社の生産現場に即した研修を実施したい

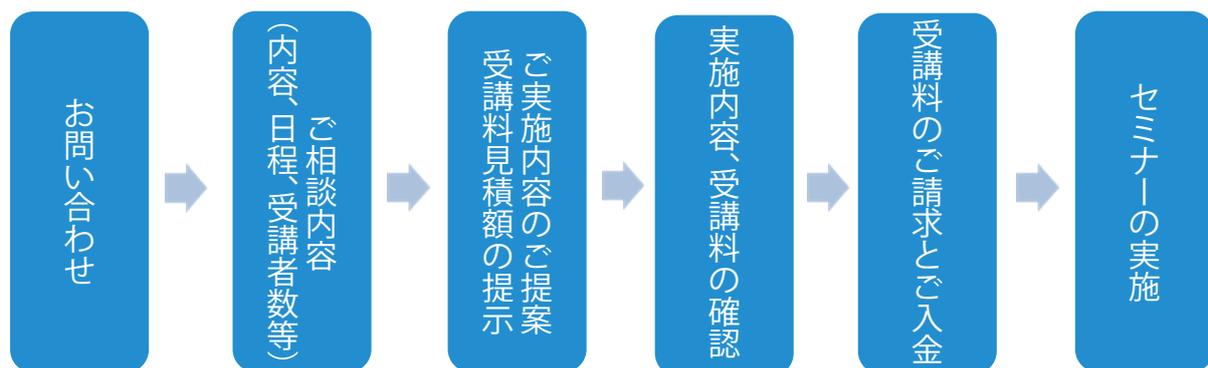


メリット

- ① 生産活動で抱えている課題の解決や職務内容に応じたカリキュラムが編成できます。
- ② 希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
- ③ 社員教育に必要な講師、機材、研修会場等のご心配が不要です。

計画のポイント

- ① 公開中のコースもオーダーメイドセミナーとして計画できます。
(掲載していないコースについても、ご相談に応じています。)
- ② 会場は原則、ポリテクセンター千葉となりますが、実施内容により出張セミナーにも対応できます。
- ③ 定員5名以上ですが、5名以下でもご相談ください。
- ④ 訓練時間(12時間以上となります)や訓練日程、受講者数、講習内容等を含め、お気軽にご相談ください。
- ⑤ 費用(受講料)は、教材や諸経費を含めてご提示します。



※受講料見積額の提示後に受講者人数を変更する場合、お一人当たりの受講料が変わります。

詳細については、下記の部署までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 ◆ポリテクセンター千葉
訓練第二課
TEL : 043-422-4622 FAX : 043-304-2132

施設マップ



①本館



②043 教室



④E25 教室



③アリーナ

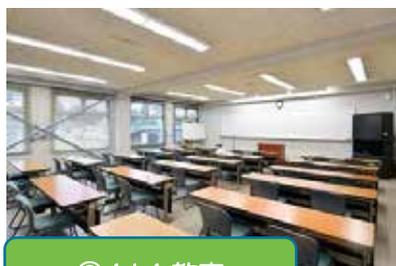


⑥E27 教室

ポリテクセンター千葉入口バス停



⑥工作機械室



⑧414 教室



⑦溶接実習場



⑨木材加工実習場



⑩バス停

令和5年度 能力開発セミナー後期日程表

機械系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数	
機械設計・製図分野	M0104	実践機械製図	P12	10名	3日間	14,500円	1回	
	M0203	2次元CADによる機械製図技術	P12	10名	3日間	15,500円	1回	
	M0303	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(モデリング編)	P13	10名	3日間	20,000円	1回	
	M0403	3次元CADを活用したアセンブリ技術	P13	10名	2日間	15,000円	1回	
	M0503	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(テクニカルモデリング編)	P14	10名	3日間	20,000円	1回	
	M0701	設計者CAEを活用した構造解析	P14	10名	2日間	15,000円	1回	
機械加工分野	M0803 M0804	旋盤加工技術		P15	8名	3日間	16,500円	2回
	M1003	フライス盤加工技術	P16	8名	3日間	17,000円	1回	
	M1101	フライス盤加工応用技術	P16	8名	3日間	17,000円	1回	
NC工作 機械分野	M1202	NC旋盤プログラミング技術	P15	10名	4日間	16,500円	1回	
	M1302	マシニングセンタプログラミング技術		P17	10名	3日間	13,000円	1回
	M1402	マシニングセンタ加工技術	P17	10名	2日間	9,000円	1回	
計測・測定 分野	M1503 M1504	精密測定技術		P18	8名	2日間	11,000円	2回
	M1601	三次元測定技術	P18	6名	3日間	18,500円	1回	
機械保全 分野	M1703	生産現場の機械保全技術	P19	10名	2日間	12,500円	1回	
	M1802	油圧機器の取り扱いと調整〔旧コース名：油圧実践技術〕	P19	10名	2日間	11,500円	1回	
溶接・熱処理 技術分野	W0202 W0203	半自動アーク溶接技能クリニック		P20	10名	2日間	12,000円	2回
	W0302 W0303	TIG溶接技能クリニック		P20	10名	2日間	12,000円	1回
	W0501	溶接・品質管理技術に活かす浸透探傷	P21	6名	2日間	15,500円	1回	

2023年10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

10月	11月	12月	令和6年 1月	2月	3月
	15(水)~17(金)				
24(火)~26(木)					
11(水)~13(金)					
10/31(火),11/1(水)					
		6(水)~8(金)			
		20(水),21(木)			
11(水)~13(金)		5(火)~7(木)※			
	28(火)~30(木)				
				27(火)~29(木)	
	7(火)~10(金)				
16(月)~18(水)					
19(木),20(金)					
5(木),6(金)		13(水),14(木)※			
			23(火)~25(木)		
		13(水),14(木)			
5(木),6(金)					
4(水),5(木)			24(水),25(木)※		
		13(水),14(木)		1(木),2(金)※	
			11(木),12(金)		

※…後期追加コース

2024年1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

令和5年度 能力開発セミナー後期日程表

電気・電子系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数
電気保全・保守点検分野	E0103 E0104	機械の電気保全技術	P22	12名	2日間	7,500円	2回
	E0203	低圧電気設備の保守点検技術	P22	12名	2日間	6,500円	1回
	E0302 E0303	有接点シーケンス制御の実践技術	P23	10名	2日間	6,500円	2回
	E0402	自家用電気工作物の高圧機器技術	P23	10名	2日間	7,500円	1回
	E0502 E0503	保護継電器の評価と保護協調	P24	10名	2日間	7,500円	1回
	E0602	高圧電気設備の保守点検技術	P24	10名	2日間	8,500円	1回
制御技術分野	E0801	PLCプログラミング技術〈3日間コース〉	P25	10名	3日間	13,500円	1回
	E0902 E0903	PLC制御の回路技術(三菱Q編)	P25	10名	2日間	8,500円	2回
	E1201	PLC制御の応用技術 (三菱Q応用編・数値処理・A/D・D/A変換技術)	P26	10名	3日間	12,000円	1回
電気保全・保守点検分野	E1501	電気系保全実践技術	P26	10名	2日間	10,000円	1回
	E1602	自動火災報知設備工事の施工・保守技術	P27	10名	2日間	7,500円	1回
回路設計技術分野	E1701	トランジスタ回路の設計・評価技術	P27	10名	2日間	10,000円	1回
	E1801	オペアンプ回路の設計・評価技術	P28	10名	2日間	11,000円	1回
	E1901	デジタル回路設計技術	P28	10名	2日間	10,000円	1回
	E2001	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	P29	10名	2日間	12,000円	1回
ICT分野	E2102	製造現場におけるLAN活用技術	P29	10名	2日間	10,000円	1回
	E2202	ルータによるインターネット接続技術	P30	10名	2日間	11,000円	1回
	E2302	VLAN間ルーティング技術	P30	10名	2日間	11,000円	1回
IoT技術分野	E2403	組込み技術者のためのプログラミング(C言語編) 【環境構築、変数、制御構文、配列、ポインタ編】	P31	10名	2日間	11,000円	1回
	① E2602 ② E5602	IoTセンサシステム構築技術	P31	10名	2日間	① 13,500円 ② 12,000円	1回
	① E2702 ② E5702	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	P32	10名	2日間	① 12,000円 ② 9,000円	1回
	E2802	組込み技術者のためのプログラミング(Python編)	P32	10名	2日間	11,000円	1回
	E2902	マイコン制御システム開発技術 (Raspberry Pi編)	P33	10名	2日間	12,000円	1回
	E3002	組込みGUI OSにおけるネットワーク アプリケーション開発技術(Python編)	P33	10名	2日間	12,000円	1回
	E3101	組込みデータベースシステム開発技術	P34	10名	2日間	12,000円	1回
	E3202	オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術 (Java言語編)	P34	10名	2日間	10,000円	1回
	E3302	オープンソースプラットフォーム活用技術 (Android/Java言語編)	P35	10名	2日間	12,000円	1回
	E3401	タブレット型端末を利用した通信システム構築	P35	10名	2日間	9,500円	1回

★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

10月	11月	12月	令和6年 1月	2月	3月
25(水),26(木)※		20(水),21(木)※			
	15(水),16(木)※				
4(水),5(木)				7(水),8(木)※	
18(水),19(木)					
	8(水),9(木)		24(水),25(木)※		
				14(水),15(木)	
				14(水)~16(金)	
18(水),19(木)	10/31(火),11/1(水)※				
	8(水)~10(金)				
		6(水),7(木)			
			16(火),17(水)		
10/31(火),11/1(水)					
	28(火),29(水)				
			30(火),31(水)		
			24(水),25(木)		
			10(水),11(木)		
			17(水),18(木)		
			24(水),25(木)		
				6(火),7(水)※	
	1(水),2(木)				
	9(木),10(金)				
		20(水),21(木)			
				7(水),8(木)	
				28(水),29(木)	
		13(水),14(木)			
				14(水),15(木)	
				20(火),21(水)	
	20(月),21(火)				

※…後期追加コース

令和5年度 能力開発セミナー後期日程表

居住系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数
建築設備施工分野	H0103 H0104	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術 (ルームエアコン編)	P36	10名	2日間	17,000円	2回
	H0202 H0203	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術 (パッケージエアコン編)	P36	10名	2日間	17,500円	2回
建築設備管理分野	H0403 H0404 H0405	電気設備のための計測技術	P37	10名	2日間	6,500円	3回
	H0502 H0503	有接点シーケンス制御の実践技術	P37	10名	2日間	6,500円	2回
防災設備分野	H0602	自動火災報知設備工事の施工・保守技術	P38	10名	2日間	7,500円	1回
建築設備管理分野	H0802	設備管理技術者のための冷凍空調設備保守管理技術	P38	10名	2日間	7,500円	1回
建築設計構造・設備施工技術分野	H1002	実践建築設計2次元CAD技術【使用機器：Jw_cad】	P39	10名	2日間	9,500円	1回
	H1102	実践建築設計2次元CAD技術 【使用機器 AutoCAD2021】	P39	10名	2日間	9,500円	1回
	H1202	実践建築設計3次元CAD技術 【使用機器：3Dマイホームデザイナー】 	P40	10名	2日間	9,500円	1回
	H1401	ARを活用した建築プレゼンテーション技法 【使用機器：Piranesi、Hololens】 	P40	10名	2日間	9,500円	1回
	H1702	ネットワーク工程管理実践技術 	P41	10名	2日間	7,500円	1回

生産管理

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数
生産管理分野	S0104 S0102 S0105	仕事と人を動かす現場監督者の育成 	P42	10名	2日間	7,500円	3回
	S0202 S0204 S0205	実践生産性改善 	P42	10名	2日間	9,000円	3回
	S0302	営業活動と連動した戦略的生産管理	P43	10名	2日間	9,000円	1回
	S0402 S0404 S0405	5Sによるムダ取り・改善の進め方 	P43	10名	2日間	7,500円	3回
	S0502 S0504	生産現場に活かす品質管理ツール (QC7つ道具を中心にして) 	P44	10名	2日間	8,500円	2回
	S0602	原価管理から見た生産性向上	P44	10名	2日間	9,000円	1回
	S0703 S0702	安全確保のための現場改善手法 	P45	10名	2日間	8,500円	2回
	S0801 S0802	生産性向上をめざす総合的設備管理技術	P45	10名	2日間	7,500円	2回

★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

10月	11月	12月	令和6年 1月	2月	3月
	11/30(木),12/1(金)				7(木),8(金)
11(水),12(木)		21(木),22(金)			
5(木),6(金)		7(木),8(金)		28(水),29(木)	
23(月),24(火)			9(火),10(水)		
				20(火),21(水)	
				15(木),16(金)	
14(土),15(日)					
			20(土),21(日)		
		16(土),17(日)※			
30(月),31(火)					
			23(火),24(水)※		

※…後期追加コース

★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

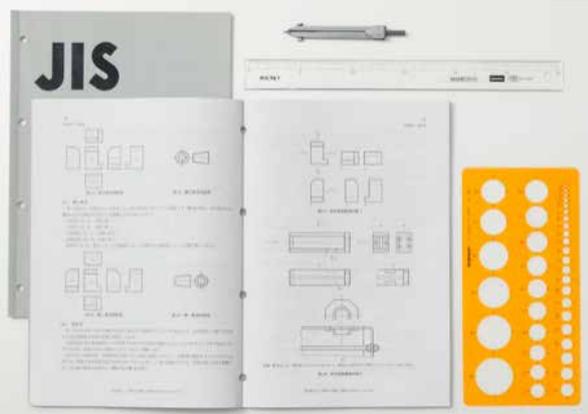
10月	11月	12月	令和6年 1月	2月	3月
	21(火),22(水)※		18(木),19(金)		14(木),15(金)※
17(火),18(水)		21(木),22(金)※		15(木),16(金)※	
	13(月),14(火)				
	27(月),28(火)		25(木),26(金)※		21(木),22(金)※
	29(水),30(木)		11(木),12(金)※		
		12(火),13(水)			
	14(火),15(水)※		25(木),26(金)		
10(火),11(水)		5(火),6(水)			

※…後期追加コース

実践機械製図

機械設計・製図

～ JIS の製図規格を理解し、現場に必要な読図力と製図力を習得するコース～

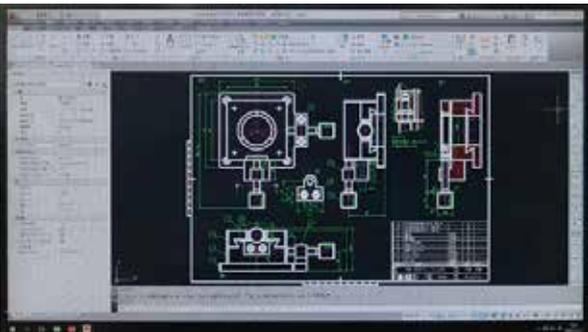
訓練内容	受講対象者		
<p>機械設計業務の効率化をめざして、機械製図の作成時に求められる読図力と製図力を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機械製図概要、JIS の製図規格について ・ 投影法及び図の表し方について ・ 寸法記入法 ・ サイズ公差（寸法公差）及びはめあいの方式 ・ 幾何公差、表面性状の図示方法 ・ 機械要素概要 	機械設計および製図業務に携わる方		
	定員	10 名	受講料 14,500 円
	コース番号	M0104	
	開催日	11/15(水),16(木),17(金)	
	訓練時間	9:10 ～ 16:00 (6 時間× 3 日間)	
	使用機器等	特になし	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	<p>図面で使用する指示記号などの意味を、しっかりと理解することができた。これにより、自身で新たな図面を描くことに役立てることができる。</p>	
※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。			

機械系

2次元CADによる機械製図技術

機械設計・製図

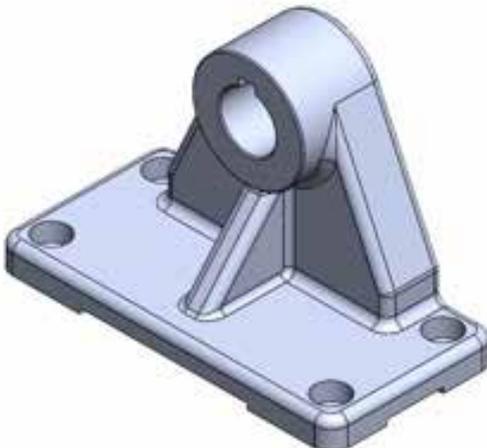
～ JIS の製図規格を理解し、2次元CADによる機械図面作成を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>2次元 CAD システム (AutoCAD) を効果的に活用するために、環境構築や作図手法、図面データの活用技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2次元 CAD 概要、JIS の製図規格 ・ 基本操作及び各種設定作業 ・ CAD による作図 (作図機能、編集機能、寸法記入) ・ 設計と効率化 (ブロック登録と利用) ・ 印刷設定と出力 ・ 課題演習及びまとめ 	2次元 CAD 業務に携わる方 または手書き製図から CAD への移行をお考えの方		
	定員	10 名	受講料 15,500 円
	コース番号	M0203	
	開催日	10/24(火),25(水),26(木)	
	訓練時間	9:10 ～ 17:00 (7 時間× 3 日間)	
	使用機器等	2次元 CAD システム (AutoCAD)	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	<p>我流で操作していたので、細かな寸法公差の記入方法やテンプレートの使用方法・作成方法などが新たに学べて、とても良いセミナーだった。</p>	
※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。			

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術（モデリング編）

機械設計・製図

～パラメトリックやソリッドを理解し、3次元CADによるモデル作成を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>3次元CADシステムを効果的に活用するために、ソリッドモデル作成技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CADを使用した設計の流れ ・3次元CADの概要 ・スケッチ作成（寸法拘束、幾何拘束） ・ソリッドモデリング（フィーチャ作成）（押し出し、回転、シエルなど） ・課題演習及びまとめ 	<p>3次元CAD業務に携わる方 または2次元CADから3次元CADへの移行をお考えの方</p>		
	定員	10名	受講料 20,000円
	コース番号	M0303	
	開催日	10/11(水),12(木),13(金)	
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×3日間）	
	使用機器等	3次元CADシステム（SOLIDWORKS2018）	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	株式会社 KreeD	
受講者の声	<p>今後はソリッドモデルの作成をより短時間で、品質良く行うことが出来ると思いました。</p>		
<p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>			

機械系

3次元CADを活用したアセンブリ技術

機械設計・製図

～課題演習を通し、3次元CADによるアセンブリ技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>3次元CADシステムを効果的に活用するために、アセンブリ構築の考え方やアセンブリ技術を習得します。（「アセンブリ」とは、部品組立てのことです。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CADを使用した設計の流れ ・アセンブリの概要 ・合致演習 ・アセンブリ機能を活用した検証方法 ・アセンブリの図面作成 ・課題演習及びまとめ 	<p>「モデリング編」を受講された方 または同等の技術をお持ちの方</p>		
	定員	10名	受講料 15,000円
	コース番号	M0403	
	開催日	10/31(火),11/1(水)	
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）	
	使用機器等	3次元CADシステム（SOLIDWORKS2018）	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	株式会社 KreeD	
受講者の声	<p>合致の機能をくわしく学ぶことができ、日頃仕事で使っていない機能などを習得することができた。</p>		
<p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>			

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術(テクニカルモデリング編)

機械設計・製図

～曲面を持ったソリッドなど、より高品質なモデル作成を習得するコース～

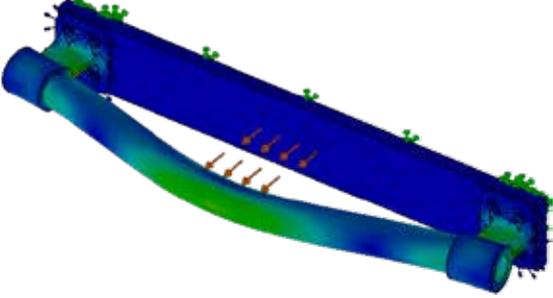
訓練内容	受講対象者				
<p>3次元CADシステムを効果的に活用するために、マルチボディや複数スケッチからのモデル作成技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CADを使用した設計の流れ ・3次元CADの概要 ・モデリング(マルチボディ) ・モデリング(曲面を持ったソリッド) ・課題演習及びまとめ 	<p>「モデリング編」を受講された方や同等の技術をお持ちの方</p>				
	<table border="1"> <tr> <td>定員</td> <td>10名</td> <td>受講料</td> <td>20,000円</td> </tr> </table>	定員	10名	受講料	20,000円
	定員	10名	受講料	20,000円	
	<table border="1"> <tr> <td>コース番号</td> <td>M0503</td> </tr> </table>	コース番号	M0503		
	コース番号	M0503			
	<table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>12/6(水),7(木),8(金)</td> </tr> </table>	開催日	12/6(水),7(木),8(金)		
	開催日	12/6(水),7(木),8(金)			
	<table border="1"> <tr> <td>訓練時間</td> <td>9:10～16:00(6時間×3日間)</td> </tr> </table>	訓練時間	9:10～16:00(6時間×3日間)		
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×3日間)			
<table border="1"> <tr> <td>使用機器等</td> <td>3次元CADシステム(SOLIDWORKS2018)</td> </tr> </table>	使用機器等	3次元CADシステム(SOLIDWORKS2018)			
使用機器等	3次元CADシステム(SOLIDWORKS2018)				
<table border="1"> <tr> <td>持ち物</td> <td>筆記用具</td> </tr> </table>	持ち物	筆記用具			
持ち物	筆記用具				
<table border="1"> <tr> <td>担当講師(予定)</td> <td>株式会社 Kreed</td> </tr> </table>	担当講師(予定)	株式会社 Kreed			
担当講師(予定)	株式会社 Kreed				
<table border="1"> <tr> <td>受講者の声</td> <td>SOLIDWORKSの新たな知識が身についた。</td> </tr> </table>	受講者の声	SOLIDWORKSの新たな知識が身についた。			
受講者の声	SOLIDWORKSの新たな知識が身についた。				

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

設計者CAEを活用した構造解析

機械設計・製図

～有限要素法の特徴を理解し、線形構造解析の活用や評価法などを習得するコース～

訓練内容	受講対象者				
<p>有限要素法の特徴を理解し、解析実習を通して構造設計における線形構造解析の活用、評価法などを習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CAE概論、有限要素法 ・モデル化、線形と非線形 ・課題演習及びまとめ 	<p>CADを利用した線形構造解析を習得されたい方 (SOLIDWORKS操作が可能な方)</p>				
	<table border="1"> <tr> <td>定員</td> <td>10名</td> <td>受講料</td> <td>15,000円</td> </tr> </table>	定員	10名	受講料	15,000円
	定員	10名	受講料	15,000円	
	<table border="1"> <tr> <td>コース番号</td> <td>M0701</td> </tr> </table>	コース番号	M0701		
	コース番号	M0701			
	<table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>12/20(水),21(木)</td> </tr> </table>	開催日	12/20(水),21(木)		
	開催日	12/20(水),21(木)			
	<table border="1"> <tr> <td>訓練時間</td> <td>9:10～16:00(6時間×2日間)</td> </tr> </table>	訓練時間	9:10～16:00(6時間×2日間)		
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×2日間)			
<table border="1"> <tr> <td>使用機器等</td> <td>3次元CADシステム(SOLIDWORKS2018)</td> </tr> </table>	使用機器等	3次元CADシステム(SOLIDWORKS2018)			
使用機器等	3次元CADシステム(SOLIDWORKS2018)				
<table border="1"> <tr> <td>持ち物</td> <td>筆記用具</td> </tr> </table>	持ち物	筆記用具			
持ち物	筆記用具				
<table border="1"> <tr> <td>担当講師(予定)</td> <td>株式会社 Kreed</td> </tr> </table>	担当講師(予定)	株式会社 Kreed			
担当講師(予定)	株式会社 Kreed				
<table border="1"> <tr> <td>受講者の声</td> <td>業務で使っていたが、メッシュの自動化など新しい知識が増えた。</td> </tr> </table>	受講者の声	業務で使っていたが、メッシュの自動化など新しい知識が増えた。			
受講者の声	業務で使っていたが、メッシュの自動化など新しい知識が増えた。				

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

旋盤加工技術

～旋盤による加工方法、外径加工、内径加工等の加工方法を習得するコース～



機械加工

訓練内容	受講対象者		
<p>旋盤の操作方法、四爪チャックによる心出し作業、切削条件の設定方法及び内・外径加工、溝入れ加工、段付け加工に必要な実践的な知識・技能・技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旋盤加工の概要 ・旋盤加工の切削条件 ・旋盤の操作方法 ・四爪チャックによる心出し方法 ・端面加工、外径加工、段付け加工、溝入れ加工 ・ドリル加工、内径加工 ・組み合わせ部品のはめあい 	<p>旋盤加工に興味がある方 またはこれから旋盤加工の仕事に従事しようとする方</p>		
 <p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>	定員	8名	受講料 16,500円
	コース番号	M0803 M0804	追加コース
	開催日	10/11(水),12(木),13(金) 12/5(火),6(水),7(木)	追加コース
	訓練時間	9:10～17:00 (7時間×3日間)	
	使用機器等	旋盤 (滝澤鉄工所 T A L - 5 4 0)	
	持ち物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	<p>旋盤作業での重要なポイントを把握でき、作業できるようになった。他業者にお願いしていた仕事内容を実際に体験して把握することができた。</p>	

機械系

NC旋盤プログラミング技術

～NCプログラム作成から段取り、加工までを習得するコース～

NC工作機械

訓練内容	受講対象者		
<p>NC旋盤加工に必要な、NCプログラム作成に関する知識の習得と作成したプログラムを用いて、段取りから加工まで必要な事項を実習を通して習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NC旋盤プログラムに関する知識 ・荒加工と仕上げ加工について ・ノーズR補正について ・固定サイクルについて ・機械操作と段取り作業 ・課題の加工 	<p>NC旋盤に興味がある方 またはNC旋盤加工に従事しようとする方</p>		
 <p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>	定員	10名	受講料 16,500円
	コース番号	M1202	
	開催日	11/7(火),8(水),9(木),10(金)	
	訓練時間	9:10～16:00 (6時間×4日間)	
	使用機器等	ターニングセンタ (中村留 S C - 2 5 0 制御装置 FANUC21i TB)	
	持ち物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	<p>NC旋盤の修理や点検を行う際に、どのコードでどう動作するのかがわからず、1人で作業をすることができずだったので、今回のセミナーのお陰で大きな一歩を踏み出すことができました。</p>	

フライス盤加工技術

機械加工

～フライス盤による加工方法、平面加工、溝加工等の加工方法を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>立てフライス盤を用いた加工に関する基礎的なノウハウを学び、加工課題の製作を通して、正面フライス及びエンドミルを用いたフライス加工に関する知識と技能を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フライス盤の概要 ・ 主な使用工具の概要（正面フライス、エンドミル） ・ フライス盤の切削作用及び切削条件 ・ 六面体加工（正面フライス） ・ 段付、直溝加工（エンドミル） 	フライス加工に興味がある方 またはこれからフライス加工の仕事に従事しようとする方		
	定員	8名	受講料 17,000円
	コース番号	M1003	
	開催日	11/28(火),29(水),30(木)	
	訓練時間	9:10～17:00（7時間×3日間）	
	使用機器等	ひざ形立てフライス盤（大隈豊和STM2V）	
	持ち物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ	
	担当講師（予定）	ポリテクセンター千葉	
受講者の声	自社製品の試作設計で修正点があった場合、軽度であれば自分で加工できるようになった。		

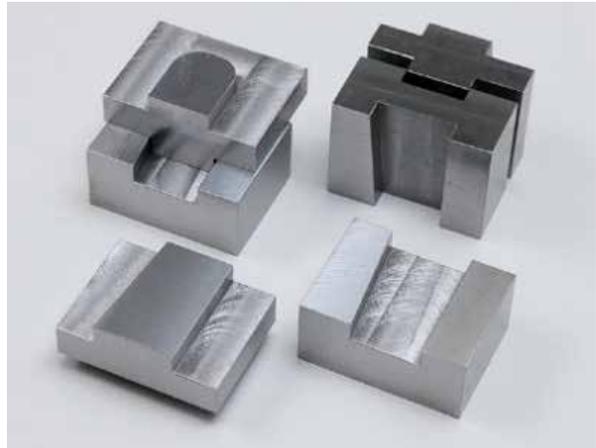
※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

機械系

フライス盤加工応用技術

機械加工

～フライス盤による加工方法、エンドミル加工に必要な知識・技能を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>立てフライス盤を用いたエンドミル加工に関するノウハウを学び、エンドミル加工の基礎である段付・直溝からRボス、R溝加工、こう配加工などの加工課題製作を通じてエンドミル加工の知識・技能を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 段付、直溝加工 ・ Rボス、R溝加工 ・ こう配加工 	「フライス盤加工技術」を受講された方 または汎用フライス盤作業の操作経験がある方		
	定員	8名	受講料 17,000円
	コース番号	M1101	
	開催日	2024年 2/27(火),28(水),29(木)	
	訓練時間	9:10～17:00（7時間×3日間）	
	使用機器等	ひざ形立てフライス盤（大隈豊和STM2V）	
	持ち物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ	
	担当講師（予定）	ポリテクセンター千葉	
受講者の声	加工条件を深く知ることができてよかった。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

マシニングセンタプログラミング技術

～マシニングセンタのプログラミングを習得するコース～

ReNEW

NC工作機械

訓練内容		受講対象者	
<p>マシニングセンタのプログラミングを習得するコースです。演習課題を行うことでNCプログラムの理解を深めます。</p> <p>本コースを受講後に「マシニングセンタ加工技術」を受講いただくことで、プログラム作成から加工までの一連の流れを習得し、より深くプログラムを理解していただくことを目的としています。</p> <p>昨年度までの「マシニングセンタプログラミング技術」をプログラム内容と機械操作内容に分け、より効果的に習得することを目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングに関する知識 ・直線補間、円弧補間 ・各種補正機能（ワーク、工具長、工具径） ・固定サイクル、プログラム作成演習 		<p>マシニングセンタに興味がある方 またはマシニングセンタ加工に従事しようとする方</p>	
定員	10名	受講料	13,000円
コース番号	M1302	セットコース	
開催日	10/16(月),17(火),18(水)		
訓練時間	9:10～16:00 (6時間×3日間)		
使用機器等	マシニングセンタ (静岡鐵工所HSR-7 制御装置 FANUC31i B5)		
持ち物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね		
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	<p>今まで独学で覚えた知識だけでは上手くプログラミングできていなかったが、講習を受けたことで新規プログラムや修正を円滑に行うことができます。</p>		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

機械系

マシニングセンタ加工技術

～マシニングセンタの機械操作を習得するコース～

ReNEW

NC工作機械

訓練内容		受講対象者	
<p>マシニングセンタの機械操作を習得するコースです。実際にマシニングセンタで課題を加工することで、機械操作及びプログラムの理解を深めます。</p> <p>本コースは「マシニングセンタプログラミング技術」とセットコースです。両コースを受講することで、プログラム作成から加工までの一連の流れを理解していただくことを目的としています。「マシニングセンタプログラミング技術」で作成したプログラムを利用して段取りや機械操作を確認するため、本コースのみの受講はできません。(2コースを連続しての受講となります。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モードおよび画面 ・工具の取付けおよび登録、各種補正量の入力 ・プログラムチェック、加工の際の機械操作例 		<p>マシニングセンタに興味がある方 またはマシニングセンタ加工に従事しようとする方</p>	
定員	10名	受講料	9,000円
コース番号	M1402	セットコース	
開催日	10/19(木),20(金)		
訓練時間	9:10～16:00 (6時間×2日間)		
使用機器等	マシニングセンタ (静岡鐵工所HSR-7 制御装置 FANUC31i B5)		
持ち物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね		
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	<p>マシニングセンタに初めて触れたので、今後社内で使用する際のイメージがついた。</p>		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

精密測定技術

～測定に関する知識とノギス・マイクロメータなどの長さ測定器の取扱いを習得するコース～



計測・測定

訓練内容		受講対象者	
測定に関する知識やノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージなどの代表的な長さ測定器の正しい取り扱いなどを学び、信頼性の高い測定をする場合に必要な知識や技能を習得します。 ・ 測定の重要性 ・ 測定誤差の原因 ・ 測定器の正しい取扱い ・ 各種測定器を用いた測定実習		これから測定・検査業務に携わる方 または加工・製造の過程で測定を行う方	
定員	8名	受講料	11,000円
コース番号	M1503 M1504 追加コース		
開催日	10/5(木),6(金) 12/13(水),14(木) 追加コース		
訓練時間	9:10～16:00 (6時間×2日間)		
使用機器等	ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ等		
持ち物	筆記用具		
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	今までは、ただ単に測定結果が基準値に入っていればOKとしていましたが、今回受講し注意点等を知り、正しく測定することの必要性を理解しました。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。



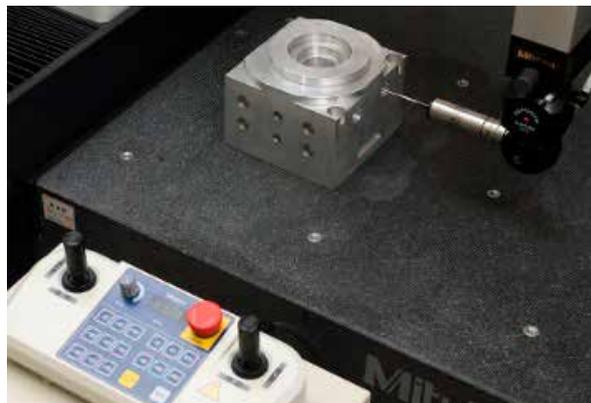
三次元測定技術

～三次元測定（寸法測定）に関する知識および取り扱いを習得するコース～

計測・測定

訓練内容		受講対象者	
三次元測定に関する知識や取り扱いなどを学びます。誤差の一例を提示することで、信頼性の高い測定を行うために必要な知識や技能を習得します。 ・ 測定の重要性、三次元測定概論 ・ 各種測定（線測定、円測定、面測定、等） ・ 座標系設定 ・ 測定誤差の要因の例 ・ 三次元測定実習（寸法測定）		これから三次元測定業務に携わる方 または製造過程で三次元測定機を使用される方	
定員	6名	受講料	18,500円
コース番号	M1601		
開催日	2024年 1/23(火),24(水),25(木)		
訓練時間	9:10～16:00 (6時間×3日間)		
使用機器等	三次元測定機 (ミットヨ CRYSTA-ApexS574)		
持ち物	筆記用具		
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

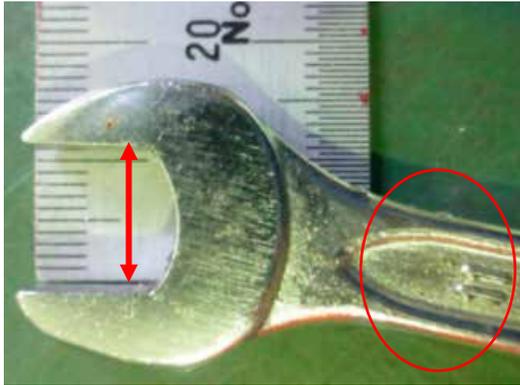


生産現場の機械保全技術

機械保全(組立)

～工具の取り扱い方や組立調整の仕方、空気圧機器の点検を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
設備点検や組付けなどに必要となる、ねじの締結方法や工具の正しい取り扱い方、機器を組付ける際の点検ポイントについて、実習を通じて習得します。 ・各種締結工具の安全な取り扱い (ドライバ、六角レンチ、スパナなど) ・巻きかけベルト(Vベルトやチェーン)の取り扱いと適切な調整方法 ・空気圧機器の点検箇所 ・エア漏れ箇所の改善方法	設備の管理・保守に携わる方			
	定員	10名	受講料	12,500円
	コース番号	M1703		
	開催日	12/13(水),14(木)		
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×2日間)		
	使用機器等	締結工具(各種工具)、Vベルト、チェーン、グリスガン(グリス注油)、空気圧機器		
	持ち物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	とてもわかりやすい内容で、工具は点検からが重要だとわかった。ここで習ったことを職場でも役立てたい。		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

機械系

油圧機器の取り扱いと調整 旧コース名：油圧実践技術

機械保全(組立)

～基礎知識から実機制御回路の動作特性までスキルを習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
油圧システムを安全に運用するために、図記号の理解、機器の取り扱いや調整方法について実習を通じて習得します。 ・油圧回路の図記号と回路構成 ・油圧機器の構造と作動原理 ・機器の取り扱いと調整方法 ・配管接続実習による回路構成の確認 ・油圧機器(研削盤など)の回路構成の理解 昨年度の「油圧実践技術」のリニューアルなり、同等の内容となります。	油圧設備の管理・保守に携わる方			
	定員	10名	受講料	11,500円
	コース番号	M1802		
	開催日	10/5(木),6(金)		
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×2日間)		
	使用機器等	油圧機器、油圧トレーニング装置		
	持ち物	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	職場にて設備トラブル時に対応できる知識を多く身に付けることができた。		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

半自動アーク溶接技能クリニック

～半自動アーク溶接の技能を習得するコース～



溶接・熱処理技術

訓練内容		受講対象者	
<p>半自動アーク溶接の技能をしっかりと習得することを主眼とし、さらに技能の高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通し、技能のレベルアップと実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種溶接法の特徴 ・ワイヤの知識（種類、特徴）、安全の知識 ・電流・電圧条件の設定、トーチ操作 ・下向き溶接、水平すみ肉溶接（T継手） ・施工上のポイント 		<p>アーク溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方</p>	
定員	10名	受講料	12,000円
コース番号	W0202 W0203 追加コース		
開催日	10/4(水),5(木) 2024年 1/24(水),25(木) 追加コース		
訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
使用機器等	半自動アーク溶接機、安全保護具、器工具一式		
持ち物	筆記用具、作業服、安全靴、保護具 作業帽（ヘルメット可）		
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	全く触れたことがなかったので、新たに知識が身についた。		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

機械系

TIG溶接技能クリニック

～TIG溶接の技能を習得するコース～



溶接・熱処理技術

訓練内容		受講対象者	
<p>TIG溶接の技能をしっかりと習得することを主眼とし、さらに技能の高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通し、技能のレベルアップと実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TIG溶接機の機能 ・電極の知識、安全の知識 ・ステンレス鋼の知識 ・電流調整 ・下向き溶接、水平すみ肉溶接（T継手） 		<p>TIG溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方</p>	
定員	10名	受講料	12,000円
コース番号	W0302 W0303 追加コース		
開催日	12/13(水),14(木) 2024年 2/1(木),2(金) 追加コース		
訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
使用機器等	TIG溶接機、安全保護具、器工具一式		
持ち物	筆記用具、作業服、安全靴、保護具 作業帽（ヘルメット不可）		
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	既知の知識にも知らないことがあった。自分の溶接の課題が見えた。		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

溶接・品質管理技術に活かす浸透探傷

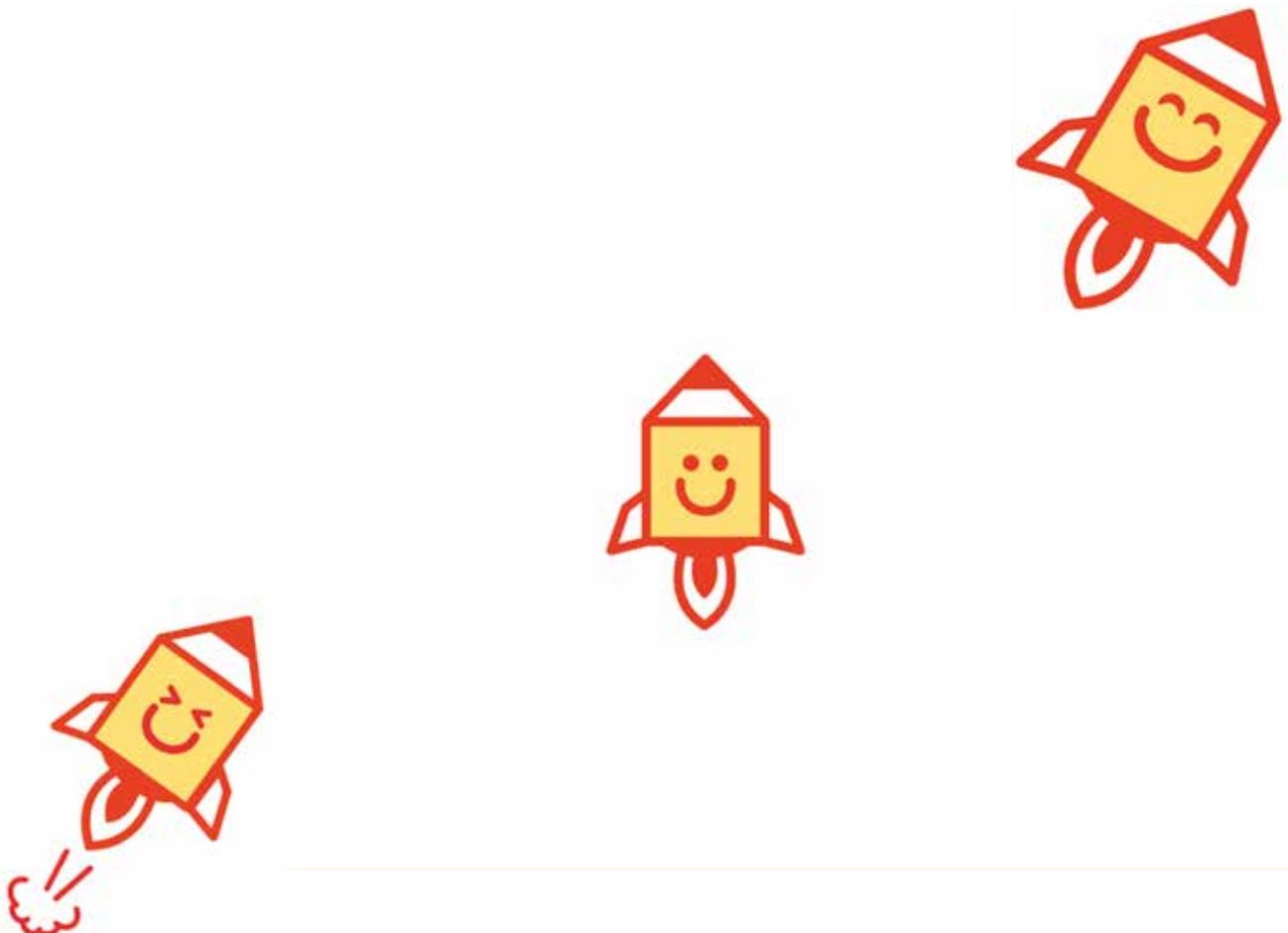
溶接・熱処理技術

～浸透探傷試験を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>溶接・検査の技能高度化をめざして、浸透探傷技術を理解し、課題を通して溶接・検査の技術を補い、実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非破壊検査の概要 ・溶剤除去性浸透探傷試験 ・水洗性浸透探傷試験 ・後乳化性浸透探傷試験 <p>※非破壊試験技術者資格試験の受験申請に必要な訓練時間には含まれません。</p>	<p>溶接・検査作業にこれから従事する方、又は現在従事している方</p>		
	定員	6名	受講料 15,500円
	コース番号	W0501	
	開催日	2024年 1/11(木),12(金)	
	訓練時間	9:10～17:00 (7時間×2日間)	
	使用機器等	各種浸透探傷剤、対比試験片、各種計測器等	
	持ち物	筆記用具、作業服	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	<p>経験として持っていた知識を理論的に指導できそうである。</p>	



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

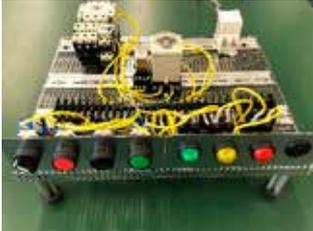


機械の電気保全技術

～電気の基礎知識とマグネット・サーマルの使い方を習得する初級コース～

追加コースあり!

電気保全・保守点検

訓練内容	受講対象者			
<p>電気や保全に関する用語の意味と電磁接触器 (MC: マグネット) や熱動継電器 (THR: サーマルリレー) の使い方を習得し、シーケンス制御回路の配線を行います。実際に基本的な電動機 (モーター) の運転回路を作って動作させます。</p> <p>※機械設備に関する内容ではありません。</p> <p>講習の項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直流、交流、電圧、電流、抵抗、電力、力率、短絡、漏電、接地、単相、三相など用語の解説 ・ブレーカー、漏電遮断器などの保護装置の種類 ・シーケンス図 (展開接続図) の見方、書き方 ・MC、THR、BS など各種制御機器の構造と動作原理 ・裸圧着端子の使い方 ・ワイヤストリッパー、圧着工具の使い方 ・シーケンス制御回路の配線と動作確認 	<p>電気に関する知識がなく、これからシーケンス制御や電気設備を担当する方</p>			
	定員	12名	受講料	7,500円
	コース番号	E0103 E0104	追加コース 追加コース	
	開催日	10/25(水),26(木) 12/20(水),21(木)	追加コース 追加コース	
	訓練時間	9:10 ~ 17:00 (7時間×2日間)		
	使用機器等	電磁接触器, 熱動継電器, タイマー, 押しボタンスイッチ, 表示灯, テスター, 工具		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	発熱作用や短絡など知ることができた。		

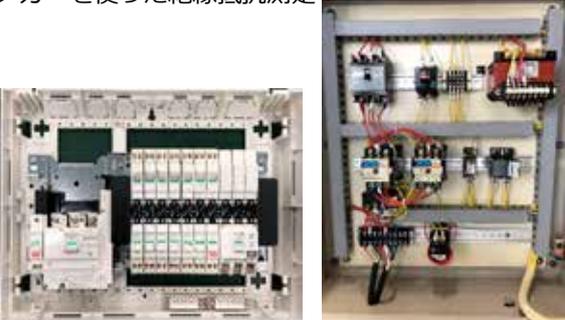
※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

低圧電気設備の保守点検技術

～測定器の使い方と測定法を習得する初級コース～

追加コースあり!

電気保全・保守点検

訓練内容	受講対象者			
<p>テスター、クランプメーター、絶縁抵抗計 (メガー) などの各種測定器を使って分電盤や制御盤の保守点検実習を行います。測定器を1人1台使用して実習します。受講者の声・ご要望を反映し、内容を改善した電気測定のコースです。※コース番号 H04 とは内容が異なります。</p> <p>講習の項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検電器を使った検電 ・テスターを使ったケーブル断線の確認 ・テスターを使った電圧測定 ・クランプメーターを使った負荷電流測定 ・リーククランプメーターを使った漏れ電流測定 ・メガーを使った絶縁抵抗測定 	<p>電気の基礎知識や電気工事士等の資格はあるが、測定器を使った経験は少ない方</p>			
	定員	12名	受講料	6,500円
	コース番号	E0203	追加コース	
	開催日	11/15(水),16(木)	追加コース	
	訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6時間×2日間)		
	使用機器等	検電器, テスター, リーククランプメーター, 絶縁抵抗計, 検相器, 回転計, 放射温度計		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	講義が具体的でわかりやすい。又、現場のノウハウを教えてくれたのは貴重。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

有接点シーケンス制御の実践技術

～電気・設備担当者のためのシーケンス制御～



電気保全・保守点検

訓練内容	受講対象者		
<p>リレーを使ったシーケンス制御回路（有接点シーケンス制御回路）について、各機器の使い方、シーケンス図（展開接続図）の読み方、基本回路の動作を習得し、制御回路の配線を行います。実際に基本的なシーケンス回路を作って動作させます。受講者の声・ご要望を反映し、内容を改善したリレーシーケンスのコースです。</p> <p>講習の項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シーケンス図の読み方と書き方 ・接点の種類と違い ・リレーの仕組みと使い方 ・裸圧着端子の使い方 ・ワイヤストリッパー、圧着工具の使い方 ・ON-OFF、AND,OR,NAND,NOR 回路 ・自己保持回路、インターロック回路 ・タイマーの使い方と基本回路 ・断線やリレーの故障を見つける方法 ・トラブルのない配線をするための工夫 	<p>シーケンス図の読み方とリレーやタイマーを使った基本的な回路を学びたい方</p>		
	定員	10名	受講料 6,500円
	コース番号	E0302 E0303	追加コース
	開催日	10/4(水),5(木) 2024年 2/7(水),8(木)	追加コース
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）	
	使用機器等	リレー, タイマー, 押しボタンスイッチ, 表示灯, 工具等	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	初めての経験ばかりで、いろいろ知識が身に付いた。	

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

電気・電子系

自家用電気工作物の高圧機器技術

～キュービクルの仕組みや高圧機器の操作法を習得する初級コース～

電気保全・保守点検

訓練内容	受講対象者		
<p>高圧受変電設備の構成と単線結線図(スケルトン図)の読み方、高圧機器の操作法と点検のポイントを習得します。</p> <p>講習の項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧受変電設備単線結線図（スケルトン図） ・高圧機器の操作法と点検のポイント スイッチ・遮断器類 (PAS, LBS, VCB, DS) 変圧・変流器類 (T, VT, CT, ZCT) その他高圧機器類 (SC, SR, LA) 保護継電器類 (OCR, GR, DGR) ・継電器試験器の使い方 ・VCB と OCR の連動試験 ・方向性 PAS・SOG の動作試験 	<p>高圧受電設備の知識がなく、今後キュービクルの点検に携わる方</p>		
	定員	10名	受講料 7,500円
	コース番号	E0402	
	開催日	10/18(水),19(木)	
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）	
	使用機器等	実習用キュービクル, 各種測定器	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	キュービクル内の開閉器や遮断器、保護継電器などの理解を深めることができてよかったです。	

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

保護継電器の評価と保護協調

～高圧受変電設備で使用される保護継電器の試験法を習得する中級コース～

追加コースあり!

電気安全・保守点検

訓練内容	受講対象者			
<p>保護継電器試験（リレー試験）のコースです。継電器試験器の使い方と代表的な継電器の試験法を習得します。</p> <p>講習の項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧受変電設備の保護継電器の概要 ・動作特性試験実習 <ul style="list-style-type: none"> OCR（OMRON、三菱） GR（OMRON、三菱） DGR（三菱） ・継電器試験器の使い方 ・VCB と OCR の連動試験 ・方向性 PAS・SOG の動作試験 	高圧受電設備の知識があり、継電器試験を学びたい方			
	定員	10名	受講料	7,500円
	コース番号	E0502 E0503	追加コース	
	開催日	11/8(水),9(木) 2024年 1/24(水),25(木)	追加コース	
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	高圧用保護継電器，継電器試験器，位相特性試験器		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	高圧の保護協調の測定方法が理解できてよかったです。測定の原理、回路図が読めるようになってよかったです。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

高圧電気設備の保守点検技術

～高圧受変電設備の保安管理実務を習得する総合的なコース～

電気安全・保守点検

訓練内容	受講対象者			
<p>高圧受変電設備の事故例から事故原因とその防止対策、各種保護継電器試験等の保全技術を実習により習得します。</p> <p>講習の項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故の要因とその現象、最近の事故例 ・VCB と OCR の連動試験 ・方向性 PAS・SOG の動作試験 ・方向性 UGS・SOG の動作試験 ・自家消費型太陽光発電を設置した需要家等で使用する RPR，OVGR の試験方法 	高圧受変電設備の保守管理をされている方、目指されている方			
	定員	10名	受講料	8,500円
	コース番号	E0602		
	開催日	2024年 2/14(水),15(木)		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	実習用キュービクル，各種保護継電器，PAS・UGS 試験器		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	公益社団法人 東京電気管理技術者協会 鈎 裕之		
	受講者の声	職場で受電設備点検は年1回なので忘れてしまう。覚えなおすために受講しています。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

PLCプログラミング技術<3日間コース>

制御技術

～模擬自動機を使用して制御方法を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
自動化設備の効率化をめざして、PLC制御の回路設計技術及び稼働ラインのプログラム保守に係る能力を課題を通して習得します。 ・概要、プログラミング技法 ・安全設計（一時停止、原点復帰、非常停止等の対応） ・自動化プログラミング実習 ・動作確認・デバッグ 演習にじっくり取り組む3日間コースです。	「PLC制御の回路技術（三菱Q編）」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方			
	定員	10名	受講料	13,500円
	コース番号	E0801		
	開催日	2024年 2/14(水),15(木),16(金)		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×3日間）		
	使用機器等	三菱PLC(Q02)、ラダーサポートソフト(GX Works2)、実習装置、パソコン		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	内部リレーの使い方が理解できた。光電センサ、近接センサの知識を得た。		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

電気・電子系

PLC制御の回路技術（三菱Q編）

～PLCの入出力機器配線からラダープログラミングまで、実習を通して習得するコース～



制御技術

訓練内容	受講対象者			
実習を通してPLCを扱う上での配線方法やラダープログラミング等を習得します。 ・PLCの概要とシステム構成 ・PLCと入出力機器（スイッチ、ランプ等）の接続方法 ・ラダーサポートソフトによるプログラミング方法 ・基本命令を使ったプログラミング（タイマ回路、カウンタ回路など）	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、又は有接点シーケンスの知識を有し、これからPLCを扱った業務に携わる方			
	定員	10名	受講料	8,500円
	コース番号	E0902 E0903 追加コース		
	開催日	10/18(水),19(木) 10/31(火),11/1(水) 追加コース		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	三菱PLC(Q02)、ラダーサポートソフト(GX Works2)、入出力機器（スイッチ、ランプ等）、工具等、パソコン		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	PLCの原理とプログラミングをわかりやすく教えてもらった。		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

PLC制御の応用技術(三菱 Q 応用編・数値処理・A/D・D/A 変換技術)

制御技術

～応用命令と A/D・D/A 変換ユニットを用いたアナログデータの取り扱い手法を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>PLCの数値処理命令を用いた制御技術及びPLC制御においてデジタルデータとアナログデータの取り扱いを理解し、特殊ユニットを用いた制御技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルスイッチ、デジタル表示器とPLCの接続方法 数値データの転送命令、比較演算命令、四則演算命令などを活用したシーケンスプログラム データの取り扱い A/D・D/A変換ユニットの概要 PLCによるA/D・D/A変換プログラミング 	「PLC制御の回路技術(三菱Q編)」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方			
	定員	10名	受講料	12,000円
	コース番号	E1201		
	開催日	11/8(水),9(木),10(金)		
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×3日間)		
	使用機器等	三菱PLC(Q02)、A/D変換ユニット(Q64AD)、D/A変換ユニット(Q64DAN)、アナログ制御機器、パソコン、ラダーサポートソフト(GX Works2)		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	数値制御やA/D、D/A変換のしくみが理解できてよかったです。		
	<p>※PLC制御の応用技術(三菱Q応用編・数値処理)とPLC制御の応用技術(数値処理・A/D・D/A変換技術)の2コースの内容を3日間で実施するコースです。</p> <p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>			

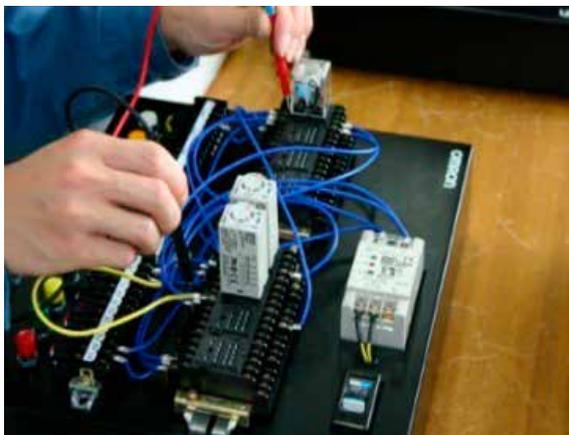


電気系保全実践技術

電気保全・保守点検

～シーケンス制御機器の保全技術について実習を通して習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>シーケンス制御機器(リレー、タイマ)の保全技術、復旧作業について、配線作業・点検作業等の実習を通して習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> シーケンス制御回路の概要 リレー、タイマの良否判定 タイムチャートによる回路作成、変更 回路計の使用手法と制御回路の故障の発見とその復旧 	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方			
	定員	10名	受講料	10,000円
	コース番号	E1501		
	開催日	12/6(水),7(木)		
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×2日間)		
	使用機器等	シーケンス制御実習装置、テスタ、工具等		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	電気保全におけるトラブルシューティングに役立った。		
	<p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>			



自動火災報知設備工事の施工・保守技術

電気保全・保守点検

～P型受信機と感知器等の配線工事と点検試験手法を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
P型1級受信機、感知器、発信機、ベルの取付と配線作業を通して、自動火災報知設備についての施工方法と点検作業を習得します。 ・機器の構造役割について ・設置基準と計画について ・配線作業 ・点検作業 受講生の方々はグループ作業にて、施工方法や点検作業を行います。	これから自動火災報知設備の施工・保守に従事される方		
	定員	10名	受講料
	コース番号	E1602	
	開催日	2024年 1/16(火),17(水)	
	訓練時間	9:10～16:00 (6時間×2日間)	
	使用機器等	P型1級受信機、感知器、総合盤、各種試験機	
	持ち物	筆記用具、作業に適した服装	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	実際に配線作業等を行うため、体感的に理解が深まる。	



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

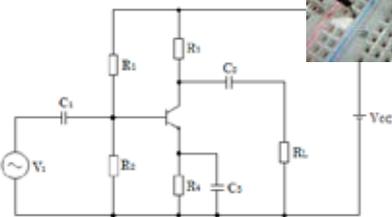
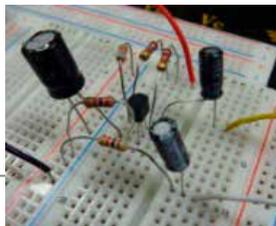
電気・電子系

トランジスタ回路の設計・評価技術

回路設計技術

～トランジスタの特性を理解し、トランジスタ回路の設計方法を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
トランジスタの基本から、トランジスタの特性、データシートの見方、及びトランジスタを用いた回路の設計に必要な知識と技能を習得します。 ・トランジスタ回路の用途とトランジスタ増幅回路 ・トランジスタの直流電圧電流特性（静特性） ・トランジスタ・スイッチング回路 ・スイッチング回路の設計実習 ・電流帰還バイアス回路 ・MOS-FET回路	電子機器の回路設計・開発・メンテナンス等に従事する技能・技術者の方		
	定員	10名	受講料
	コース番号	E1701	
	開催日	10/31(火),11/1(水)	
	訓練時間	9:10～16:00 (6時間×2日間)	
	使用機器等	テスタ(回路計)、オシロスコープ、ファンクション・ジェネレータ、ブレッドボード等	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	トランジスタの動作や測定機器の使い方がわかりました。	

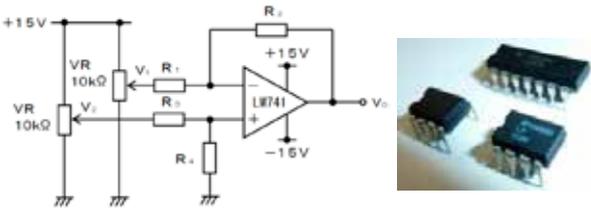


※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

オペアンプ回路の設計・評価技術

回路設計技術

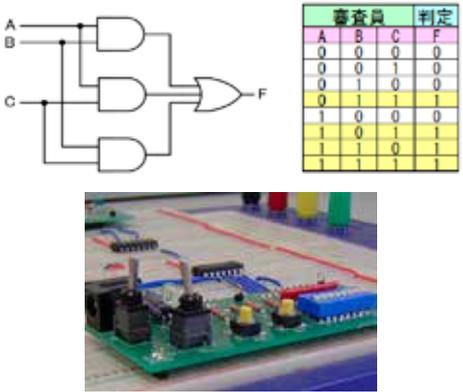
～オペアンプの特性を理解し、オペアンプ回路の設計方法を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>オペアンプの基本から、オペアンプの特性、データシートの見方、及びオペアンプを用いた増幅回路の設計に必要な知識と技能を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オペアンプ回路の用途とオペアンプ増幅回路 ・オペアンプの特性とデータシートの見方 ・反転増幅回路、非反転増幅回路、ボルテージフォロフ回路 ・加算回路、差動増幅回路、電圧比較回路（コンパレータ） ・オペアンプ回路設計・製作・測定実習 	電子機器の回路設計・開発・メンテナンス等に従事する技能・技術者の方			
 <p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>	定員	10名	受講料	11,000円
	コース番号	E1801		
	開催日	11/28(火),29(水)		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	テスタ（回路計）、オシロスコープ、ファンクション・ジェネレータ、ブレッドボード等		
持ち物	筆記用具			
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉			

デジタル回路設計技術

回路設計技術

～デジタルICを用いた論理回路設計技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>電子機器の制御や機械の自動制御、通信機などに使用されるデジタル回路の設計方法を学びます。論理回路の設計手順、デジタルICの特性、組合せ回路、順序回路、計数回路などの知識と技術について演習と実習により習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理回路設計（ブール代数、真理値表、論理式、カルノー図） ・デジタルICの特性（TTL、CMOS） ・組合せ回路（各種ゲート回路） ・順序回路（フリップフロップ、シフトレジスタ、カウンタ） 	電子機器の回路設計・開発・メンテナンス等に従事する技能・技術者の方			
	定員	10名	受講料	10,000円
	コース番号	E1901		
	開催日	2024年 1/30(火),31(水)		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	ブレッドボード、デジタルIC等		
持ち物	筆記用具			
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉			

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術

～鉛フリーはんだを使用した手はんだ作業の知識、技術を習得するコース～

NEW

回路設計技術

訓練内容	受講対象者			
<p>鉛フリーはんだを使用した手はんだ作業に必要な知識、はんだ付け作業の実践技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はんだ付け作業の概要 ・共晶はんだと鉛フリーはんだの違い ・鉛フリー手はんだ作業のポイント ・手はんだ付け実習  <p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>	これから電子機器の製造・はんだ付け作業に従事される方			
	定員	10名	受講料	12,000円
	コース番号	E2001		
	開催日	2024年 1/24(水),25(木)		
	訓練時間	9:10～16:00 (6時間×2日間)		
	使用機器等	各種はんだ付け工具等		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		

製造現場における LAN 活用技術

～Ethernet と TCP/IP (IPv4) による LAN を設定、構築する技術を習得するコース～

ICT

訓練内容	受講対象者			
<p>インターネット標準プロトコルである TCP/IP (IPv4) による LAN を設定、構築するために必要となる基礎知識を習得します。またアクセスポイントを用いた無線 LAN の設定、セキュリティの設定に必要な知識や技術について実習を通じて習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Ethernet 概要、OSI 参照モデル概要 ・IP (IPv4)、TCP、UDP ・有線 LAN 設定、構築実習 ・無線 LAN 設定、構築実習  <p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>	LAN 導入、運用を検討している方			
	定員	10名	受講料	10,000円
	コース番号	E2102		
	開催日	2024年 1/10(水),11(木)		
	訓練時間	9:10～16:00 (6時間×2日間)		
	使用機器等	パソコン、SW-HUB、無線 LAN アクセスポイント		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	曖昧な理解がしっかりと理解できるまで学べました。		

ルータによるインターネット接続技術

ICT

～ Cisco 社製ルータによる企業向け LAN とインターネット回線との接続技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>企業向けインターネット回線への接続に必要なルーティング技術、アクセス制御技術、アドレス変換技術について、Cisco 社製ルータを用いた構築実習を通じて習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Cisco IOS とコマンドによる設定方法 ・ スタティック、ダイナミックルーティング (RIP) ・ ACL (パケットフィルタリング) ・ NAT/NAPT (アドレス変換) ・ ルータメンテナンス 	<p>「製造現場における LAN 活用技術」の受講修了者もしくはそれと同等の知識、技能を有する方で LAN の構築、運用に携わろうとする方</p>			
	定員	10 名	受講料	11,000 円
	コース番号	E2202		
	開催日	2024 年 1/17(水),18(木)		
	訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)		
	使用機器等	パソコン、SW-HUB、ルータ (Cisco 社製)		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	<p>ネットワーク、ルータなど何となくのイメージしかなかったものが、今回の講義でしくみ、設定方法などがわかりとても勉強になりました。</p>			
<p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>				

VLAN間ルーティング技術

ICT

～ Cisco 社製スイッチ及びルータによる企業向け LAN の構築技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>製造現場や事業所向けのセグメントを分けた LAN 構築に必要な知識や技術について、Cisco 社製スイッチを用いた構築実習を通じて習得します。また、VLAN 環境をルーティングするために必要なスイッチ及びルータの設定技術について習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ VLAN、タギング・スパンニングツリー ・ VLAN 環境ルーティング実習 	<p>「ルータによるインターネット接続技術」の受講修了者もしくはそれと同等の知識・技能を有する方で、LAN の構築・運用に携わろうとする方</p>			
	定員	10 名	受講料	11,000 円
	コース番号	E2302		
	開催日	2024 年 1/24(水),25(木)		
	訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)		
	使用機器等	パソコン、SW-HUB、L3 スイッチ (Cisco 社製)、ルータ (Cisco 社製)		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	<p>※ルーティング (RIP) の知識および Cisco 社製ルータの基本的な設定方法について、すでに習得済みの方を対象とします。</p>			
<p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>				

組み込み技術者のためのプログラミング(C言語編)

【環境構築、変数、制御構文、配列、ポインタ編】



IoT

～C言語による基礎的なプログラムから、実用的なプログラムの開発技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>C言語によるプログラム開発で必要となる基礎知識から実用的なプログラムを開発するために必要となる関連知識と技術について、実習を通じて習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発環境の知識と構築 変数とメモリ (RAM/ROM) の知識と活用技術 制御構造 / 配列 / ポインタの知識と活用技術 応用実習 (LED 制御等) 	これから組み込みシステム開発のためにC言語を習得したい方			
	定員	10名	受講料	11,000円
	コース番号	E2403	追加コース	
	開催日	2024年 2/6(火),7(水)		追加コース
	訓練時間	9:10～16:00 (6時間×2日間)		
	使用機器等	Arduino、パソコン、開発環境、その他		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	C言語の重要(要点)が理解できてよかったです。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

IoTセンサシステム構築技術

ReNEW

IoT

～各種センサとマイコンを使って、センサデータを取得・表示する技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>※半導体が不足していることから、マイコンを持参できる方は②での受講をお願いします。</p> <p>製造現場などで使うためのセンサシステム構築実習を通して、IoT通信モジュールの仕様やセンサシステムの構築手法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> センサの動作原理と特性 インタフェース回路 IoT通信モジュール仕様 センサシステム構築実習 	マイコンを使ってセンサからのデータを収集するシステムを構築したいと考えている方 「マイコン制御システム開発技術 (IoTデバイス編)」を受講された方、または同等の知識がある方			
	定員	10名	受講料	① 13,500円 (② 12,000円)
	コース番号	① E2602 ② E5602	〔マイコン制御システム開発技術 (IoTデバイス編)〕を受講された方	
	開催日	11/1(水),2(木)		
	訓練時間	9:10～16:00 (6時間×2日間)		
	使用機器等	マイコンボード、センサ、パソコン、プログラム開発環境		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。			

センサを活用したIoTアプリケーション開発技術

ReNEW

I o T

～センサからのデータを送信・蓄積し、データを可視化する技術を習得するコース～

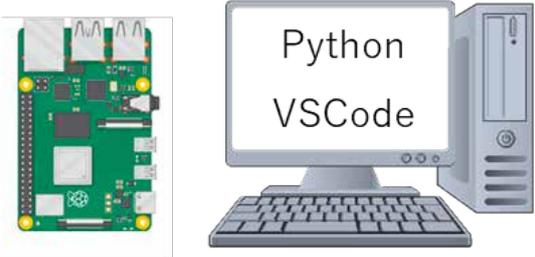
訓練内容		受講対象者	
<p>※半導体が不足していることから、マイコンと拡張ボードを持参できる方は②での受講をお願いします。</p> <p>製造現場などからセンサデータを取得し、インターネット技術を使用してデータを蓄積します。データはクラウドサービスなどを利用して可視化します。実習を通して IoT アプリケーション開発技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウド技術と I o T ・I o T の活用事例 ・センサネットワーク技術 ・センサデバイスのデータ活用 		<p>センサから収集したデータを可視化するシステムを構築したいと考えている方 「IoT センサシステム構築技術」を受講された方、または同等の知識がある方</p>	
定員	10 名	受講料	① 12,000 円 (② 9,000 円)
コース番号	① E2702 ② E5702 (「マイコン制御システム開発技術 (IoT デバイス編)」、「IoT センサシステム構築技術」のいずれかを受講された方)		
開催日	11/9(木),10(金)		
訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)		
使用機器等	マイコンボード、センサ、パソコン、プログラム開発環境		
持ち物	筆記用具		
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	システムを構築する上で、必要とされるものを知ることができました。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

組み込み技術者のためのプログラミング (Python 編)

～Python による基礎的なプログラムから、実用的なプログラムの開発技術を習得するコース～

I o T

訓練内容		受講対象者	
<p>Python 言語によるプログラム開発で必要となる基礎知識から実用的なプログラムを開発するために必要となる関連知識と技術について、実習を通じて習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発環境の知識と構築 ・Python 言語の特徴 ・制御構文による標準 I/O 制御実習 ・応用実習 (LED 制御等) 		<p>Python 言語でのプログラミング技法を習得したい方</p>	
定員	10 名	受講料	11,000 円
コース番号	E2802		
開催日	12/20(水),21(木)		
訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)		
使用機器等	マイコンボード、パソコン、開発環境、その他		
持ち物	筆記用具		
担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	ソフトとハードをつなぐための技術を身に付けることができました。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

マイコン制御システム開発技術 (Raspberry Pi 編)

NEW

I o T

～ Python による Raspberry Pi の活用方法を習得するコース～

訓練内容

Raspberry Pi のセットアップと Python 言語を用いた各種入出力デバイスの制御方法を習得します。

- ・ Raspberry Pi の概要
- ・ Raspberry Pi のセットアップ (初期環境構築)
- ・ Python による GPIO 制御手法
- ・ 各種デバイスの利用



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

受講対象者

「組み込み技術者のためのプログラミング (Python)」を受講された方または同等のプログラミング知識がある方で、Python を用いて Raspberry Pi を活用したい方

定員

10 名

受講料

12,000 円

コース番号

E2902

開催日

2024 年 2/7(水),8(木)

訓練時間

9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)

使用機器等

Raspberry Pi、Python 開発環境、各種センサ等

持ち物

筆記用具

担当講師(予定)

ポリテクセンター千葉

組み込みGUI OSにおけるネットワークアプリケーション開発技術 (Python 編)

～ Raspberry Pi を利用したサーバアプリケーションの開発手法を習得するコース～

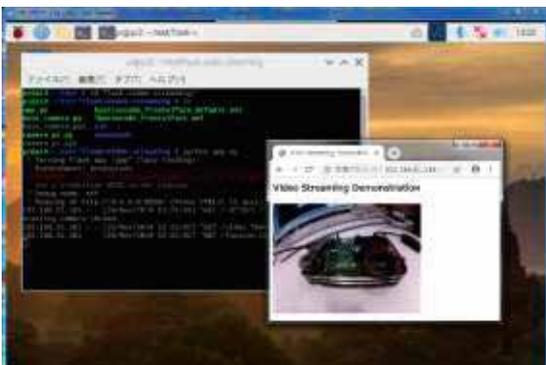
NEW

I o T

訓練内容

Raspberry Pi によるサーバ構築と Python によるネットワークアプリケーションの開発手法を習得します。

- ・ システム概要と構成
- ・ Raspberry Pi 上のネットワークサーバ (Web サーバ /DB サーバ) 構築
- ・ Python による Web アプリケーション開発



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

受講対象者

Raspberry Pi によるサーバアプリケーション開発手法を学びたい方

定員

10 名

受講料

12,000 円

コース番号

E3002

開催日

2024 年 2/28(水),29(木)

訓練時間

9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)

使用機器等

Raspberry Pi、Python 開発環境、他

持ち物

筆記用具

担当講師(予定)

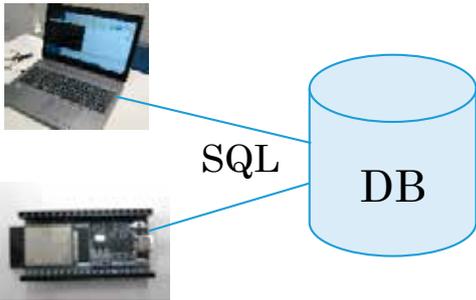
ポリテクセンター千葉

組み込みデータベースシステム開発技術

I o T

～ SQL 言語によるデータベースの設定、構築を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>リレーショナルデータベースを操作する言語である標準 SQL を習得します。また、データベースを組み込んだシステムを設計・開発する知識や技術について演習を通して習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データベース概要 ・開発環境の構築 ・データベースプログラム (SQL) ・組み込みデータベースシステム開発演習 	SQL 言語による RDBMS の運用、管理を検討している方		
	定員	10 名	受講料 12,000 円
	コース番号	E3101	
	開催日	12/13(水),14(木)	
	訓練時間	9:10 ～ 16:00 (6 時間× 2 日間)	
	使用機器等	パソコン、データベース開発環境	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	これまで独学で RDBMS を使用してきたので、自分の知識の確認と現在の業務で疑問に思っていたことが解決できそう。	
	※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。		

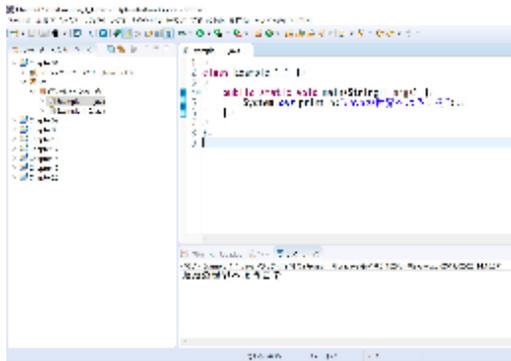


オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術 (Java 言語編)

I o T

～ Java 言語によるオブジェクト指向プログラミングを習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>オブジェクト指向言語の 1 つである Java 言語の開発環境構築、基本文法を習得します。また、オブジェクト指向の基本的な考え方について演習を通じて習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オブジェクト指向の概念と特徴 ・開発環境の構築 ・Java 言語によるプログラム開発 ・アプリケーション開発演習 	オブジェクト指向言語でのプログラミングを習得したい方		
	定員	10 名	受講料 10,000 円
	コース番号	E3202	
	開催日	2024 年 2/14(水),15(木)	
	訓練時間	9:10 ～ 16:00 (6 時間× 2 日間)	
	使用機器等	パソコン、統合開発環境	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	抽象的だったクラスの考え方が深まったのは非常に役にたった。	
	※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。		

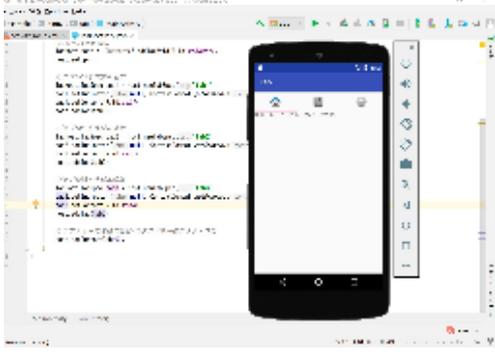


オープンソースプラットフォーム活用技術 (Android/Java 言語編)

I o T

～ Android 端末向けアプリケーションの開発手法を習得するコース～

NEW

訓練内容	受講対象者		
<p>Android OS を搭載したスマートフォン/タブレット向けのアプリケーションを Java 言語を用いて開発する知識や技術について演習を通して習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Android 概要 ・ 開発環境 ・ アプリ開発の基本構成と実行・デバッグ ・ 各種画面部品 (ビュー) ・ スマートフォン/タブレットアプリ開発演習 	Android 向けのアプリケーション開発手法を習得したい方		
	定員	10 名	受講料 12,000 円
	コース番号	E3302	
	開催日	2024 年 2/20(火),21(水)	
	訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)	
	使用機器等	Android タブレット、パソコン、開発環境 (Android Studio)	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。			

電気・電子系

タブレット型端末を利用した通信システム構築

～ Android 端末と無線通信デバイスを使ったシステムを構築するコース～

NEW

I o T

訓練内容	受講対象者		
<p>Android OS を搭載したタブレットと IoT デバイスを無線通信 (Wi-Fi、Bluetooth) で接続するシステムを構築するためのプログラミング技法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アプリケーション開発環境 ・ 無線通信で利用するプロトコル ・ クライアント/サーバプログラム ・ 総合課題 	「オープンソースプラットフォーム活用技術 (Android/Java 言語編)」「マイコン制御システム開発技術 (Raspberry Pi 編)」を受講された方、または同等の知識がある方で、Android 端末と無線通信デバイスを利用したシステム構築技法を習得したい方		
	定員	10 名	受講料 9,500 円
	コース番号	E3401	
	開催日	11/20(月),21(火)	
	訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)	
	使用機器等	Android タブレット、パソコン、開発環境 (Android Studio)、Wi-Fi モジュール	
	持ち物	筆記用具	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。			

使用する実習教材はイメージです。

冷媒配管の施工と空調機器据付け技術（ルームエアコン編）

建築設備施工

～効率的なルームエアコン据付け手法を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>ルームエアコンの据付け作業に従事する場合、作業ができることはもちろんですが、施工不良や環境破壊を未然に防止するためにも冷凍サイクルや冷媒（フルオロカーボン）の特性などを理解しておくことが欠かせません。</p> <p>本講習ではルームエアコン（壁掛け）の据付け作業を通して、上記内容を実学一体で習得し、効率的な施工方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 冷凍サイクルとフルオロカーボンについて ・ 壁掛けルームエアコン据付け作業 ・ 冷媒配管加工作業（フレア加工） ・ 試運転作業（計測） <p>壁掛け式ルームエアコンを据付けし、試運転・測定後、撤去までの作業を行っていただきます。</p>  <p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>	これからルームエアコンの据付け作業に携わる方		
	定員	10名	受講料 17,000円
	コース番号	H0103 H0104	
	開催日	11/30(木),12/1(金) 2024年 3/7(木),8(金)	
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）	
	使用機器等	ルームエアコン、フレアツール、ゲージマニホールド、真空ポンプ等	
	持ち物	筆記用具 エアコン据付け作業が可能な服装	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	自宅のエアコン設置、移設ができるようになる。	

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

冷媒配管の施工と空調機器据付け技術（パッケージエアコン編）

建築設備施工

～パッケージエアコン据付け手法を習得するコース～

訓練内容	受講対象者		
<p>本講習ではパッケージエアコン（天井カセットタイプ）の据付け作業を通して、実学一体で習得し、効率的な施工方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パッケージエアコン（天井カセットタイプ）据付け作業 ・ 冷媒配管加工作業（フレア加工） ・ 試運転作業（計測） <p>エアコンの据付け作業が、未経験の方は、「冷媒配管の施工と空調機器据付け技術（ルームエアコン編）」を先に受講して下さい。</p>  <p>※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。</p>	これからパッケージエアコンの据付け作業に携わる方		
	定員	10名	受講料 17,500円
	コース番号	H0202 H0203	
	開催日	10/11(水),12(木) 12/21(木),22(金)	
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）	
	使用機器等	パッケージエアコン、フレアツール、ゲージマニホールド、真空ポンプ等	
	持ち物	筆記用具 エアコン据付け作業が可能な服装	
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉	
	受講者の声	ルームエアコンの施工との違いが、大変勉強になりました。	

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

電気設備のための計測技術

建築設備管理

～実習を通して電気安全・電気測定技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
一般的な電気知識（第二種電気工事士程度）を習得し、電気作業、電気設備の現場作業に必要な安全対策及び測定技術について実習を通して習得します。 ・電気知識 (1) 工場・ビルなどにおける低圧屋内配線について (2) 機器の構造（配線用遮断器、漏電遮断器） (3) 短絡・漏電事故と対策、感電の人体反応と対応策 ・総合実習 (1) 現場における測定実習 (負荷電流測定、漏電電流測定、絶縁抵抗測定) 屋内配線不良個所の検出と対応策 (ケーブル選定、遮断器選定、回路計の活用)	これから制御技術や建物の電気設備点検に関わる方 【参考】オフィスビルの設備管理職務、工場設備保全職務、電気工事作業職務等			
	定員	10名	受講料	6,500円
	コース番号	H0403 H0404 H0405		
	開催日	10/5(木),6(金) 12/7(木),8(金) 2024年 2/28(水),29(木)		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	回路計、絶縁抵抗計、接地抵抗計、クランプメータ、検電器等		
	持ち物	筆記用具、電気測定作業が可能な服装		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	テスターの使い方など、機器の使い方を理解できた。導通チェックはよく行うので、アースの意味なども理解できた。		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

居住系

有接点シーケンス制御の実践技術

建築設備管理

～シーケンス制御回路の図面の読み方から配線まで、実習を通して習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
リレーシーケンス（有接点シーケンス）制御回路を構成する機器の構造やシーケンス図（展開接続図）の見方・書き方、配線方法を学び、タイムチャートからシーケンス図を作成し配線を行います。	シーケンス図の読み方とリレーやタイマの使い方を学びたい方			
	定員	10名	受講料	6,500円
	コース番号	H0502 H0503		
	開催日	10/23(月),24(火) 2024年 1/9(火),10(水)		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	リレー、タイマ、押しボタンスイッチ、表示灯、テスタ、工具		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	今まで感覚的にやっていたことやあやふやだった箇所が整理された。		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

自動火災報知設備工事の施工・保守技術

防災設備保全

～P型受信機と感知器等の配線工事と点検試験手法を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>本講習では自動火災報知設備（P型受信機、感知器、発信機、ベル）の据付けと配線作業を通して、実学一体で習得し、施工方法と点検作業を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器の構造役割について ・ 設置基準と計画について ・ 配線作業 ・ 各種点検作業 <p>受講生の方々はグループ作業によって施工作業や各種点検作業を行っていただきます。</p> 	これから自動火災報知設備の施工や保守に携わる方			
	定員	10名	受講料	7,500円
	コース番号	H0602		
	開催日	2024年 2/20(火),21(水)		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	P型2級受信機、感知器、発信機、ベル、表示灯、各種試験機等		
	持ち物	筆記用具、作業が可能な服装		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

居住系

設備管理技術者のための冷凍空調設備保守管理技術

建築設備管理保全

～冷凍サイクルや運転管理の技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>本講習では冷凍機器の構造や冷凍サイクルの原理をシミュレーターの運転等を通して確認し、環境・省エネに配慮した冷凍空調設備の点検、保守、メンテナンス等に係る必要な知識及び技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 冷凍サイクルと各種冷媒について ・ P-h 線図の使用方法 ・ シミュレーターの運転 ・ 各種機器の構造 ・ 冷凍能力の計算 	これから冷凍機械設備の運転や保守に携わる方			
	定員	10名	受講料	7,500円
	コース番号	H0802		
	開催日	2024年 2/15(木),16(金)		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	冷凍サイクルシミュレーター、測定機器、P-h線図		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
受講者の声	この業界に入ってまだ3ヶ月なので、色々勉強になりました。			

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

実践建築設計 2次元CAD技術 【使用機器：Jw_cad】

建築設計構造・
設備施工技術

～ Jw_cad を用いて木造住宅の平面図の作図技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>建築設計の効率化・最適化をめざして、建築一般図の作成手法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築一般図について ・ 建築図面に用いる用紙、図面尺度と図面範囲設定 ・ 建築図面に用いる線種と線種設定 ・ 建築図面に用いる要素とレイヤー設定 ・ 記号及び寸法と寸法設定 ・ 印刷設定と印刷  	2次元CADによる建築図面作成に関する知識・技術を習得したい方			
	定員	10名	受講料	9,500円
	コース番号	H1002		
	開催日	10/14(土),15(日)		
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×2日間)		
	使用機器等	CADソフト Jw_cad		
	持ち物	筆記用具 ※参考書「Jw_cadで学ぶ建築製図の基本 [Jw_cad8対応版]」(エクスナレッジ)をご準備ください。(定価:3,300円+税)		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	CADの基本操作が大変よくわかりました。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

居住系

実践建築設計 2次元CAD技術 【使用機器：AutoCAD2021】

建築設計構造・
設備施工技術

～ AutoCAD を用いて木造住宅の平面図の作図技術を習得するコース～

訓練内容	受講対象者			
<p>建築設計の効率化・最適化をめざして、建築一般図の作成手法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築一般図について ・ 2次元CADの概要 ・ CADの2次元の操作及び各種設定 ・ CADによる作図(作図、編集、寸法記入等) ・ 印刷設定と印刷  	2次元CADによる建築図面作成に関する知識・技術を習得したい方			
	定員	10名	受講料	9,500円
	コース番号	H1102		
	開催日	2024年1/20(土),21(日)		
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×2日間)		
	使用機器等	CADソフト AutoCAD 2021		
	持ち物	筆記用具 ※参考書「15コマンドでスラスラ描けるAutoCAD LT [AutoCAD LT2017対応]」(エクスナレッジ)をご準備ください。(定価:2,500円+税)		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	建築施工業務経験はないが、CGD技能を身に付けたかったので、大変役に立ちました。ありがとうございました。先生の丁寧な説明でAutoCADの描き方が理解できました。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

実践建築設計3次元CAD技術【使用機器：3Dマイホームデザイナー】

～3Dマイホームデザイナーを用いた木造住宅の平面図・3Dパース図の作図技術を習得するコース～

NEW

追加コースあり!

建築設計構造・設備施工技術

訓練内容	受講対象者			
<p>建築設計の効率化・最適化をめざして、建築図面・3Dパース図の作成手法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3次元CADの概要及び各種設定 ・設計条件及び与条件の確認等 ・配置・平面図作成・面積等チェック ・断面・立面図・斜線等チェック ・外部・内部の仕上げ材等作成及び検討 ・立体化による3Dパース作成 	3次元CADによる建築図面・3Dパース図作成に関する知識・技術を習得したい方			
	定員	10名	受講料	9,500円
	コース番号	H1202	追加コース	
	開催日	12/16(土),17(日)	追加コース	
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×2日間)		
	使用機器等	CADソフト 3Dマイホームデザイナー		
	持ち物	筆記用具 ※参考書「3Dマイホームデザイナーで学ぶ住宅プランニング」(技術評論社)をご準備ください。(定価:2,780円+税)		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。



居住系

ARを活用した建築プレゼンテーション技法

【使用機器：Piranesi、Hololens】

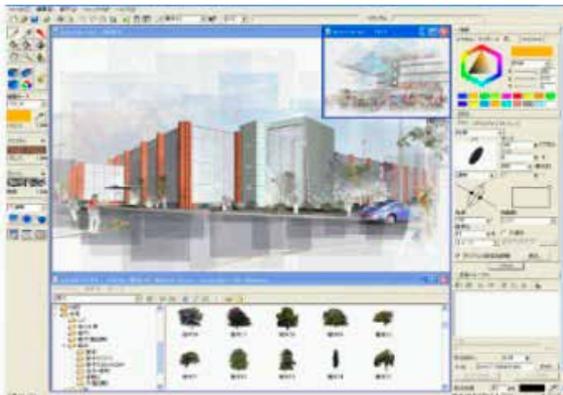
～Piranesiを用いたビジュアルな建築パース図作成とAR活用プレゼン法を習得するコース～

NEW

建築設計構造・設備施工技術

訓練内容	受講対象者			
<p>建築プレゼンテーションの効率化・最適化をめざして、ビジュアルな建築パース図の作成とAR活用によるプレゼン方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンソフトの概要及び各種設定 ・プレゼンテーション用CGの作成 ・点景背景ライティング等データ加工作成演習 ・ペイントレンダリング等編集修正演習 ・ARによる事例紹介 ・ARを用いたプレゼンテーション実習 	ビジュアルな建築パース図作成とARを活用したプレゼンの知識・技術を習得したい方			
	定員	10名	受講料	9,500円
	コース番号	H1401		
	開催日	10/30(月),31(火)		
	訓練時間	9:10～16:00(6時間×2日間)		
	使用機器等	ペイントレンダリングソフト Piranesi Hololens 等機器		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	株式会社インフォマティクス		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。



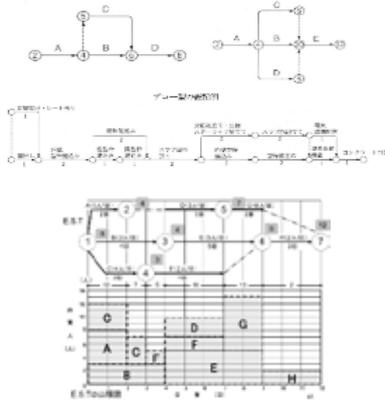
ネットワーク工程管理実践技術

～ネットワーク工程表の各種計算演習を通して工程表作成技術を習得するコース～



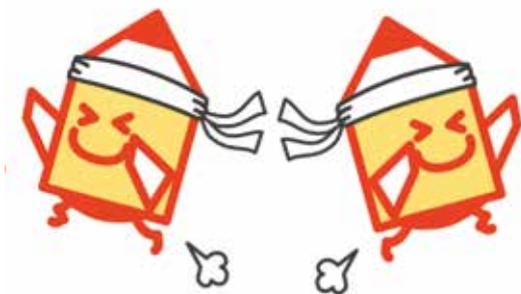
建築設計構造・
設備施工技術

訓練内容	受講対象者			
<p>建設業における建築施工管理の効率化をめざして、PERT計算演習を通して実践的なネットワークプランニング手法による工程表作成技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク工程表の概要及びルール等 各時刻の計算演習 (EST,EFT,LST,LFT,CP) 余裕時刻の計算演習 (TF,FF,DF) スケジューリング演習 (工期短縮・マンパワースケジューリング・エクストラコスト・山積み山崩しによる平均化) ネットワーク工程表作成演習 	建設業（土木・建築・設備・電気）に従事している方			
	定員	10名	受講料	7,500円
	コース番号	H1702	追加コース	
	開催日	2024年 1/23(火),24(水) 追加コース		
	訓練時間	9:10～16:00 (6時間×2日間)		
	使用機器等	特になし		
	持ち物	電卓、筆記用具		
	担当講師(予定)	ポリテクセンター千葉		
	受講者の声	運用の難度はあるが、現場によっては工程、原価、品質等あらゆる面で管理がしやすくなる内容だった。		



※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

居住系



仕事と人を動かす現場監督者の育成

～ものづくり=人づくり～



生産管理

訓練内容	受講対象者				
<p>製造現場における作業の段取りや指示、後進育成の技能継承をめざして、現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や現場を動かすための技能を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・製造現場監督（主任）の役割 ・製造現場監督（主任）に求められている仕事 ・より良い現場監督（主任） ・任せる技術 ・自己啓発計画の作成 ・管理監督者心得 69 ケ条 	製造現場監督に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方				
	定員	10名	受講料	7,500円	
	コース番号	S0104 S0102 S0105	追加コース 追加コース		
	開催日	11/21(火),22(水) 2024年 1/18(木),19(金) 2024年 3/14(木),15(金)	追加コース 追加コース		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）			
	使用機器等	プロジェクター等			
	持ち物	筆記用具			
	担当講師(予定)	NPOテクノサポート 竹田 哲司			
	受講者の声	今の職場環境を変えたいと思っていて、まず実行してやってみたいと思う。			
	※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。				

生産管理

実践生産性改善

～全体最適化視点からのムダ取りでローコスト体質へ～



生産管理

訓練内容	受講対象者				
<p>生産工程の効率化・最適化をめざして、多種少量、短納期といった市場の要望に低コストですばやく対応するため、生産現場の見えない問題を見える化する際の視点と考え方並びに全体最適を考慮に入れた生産性の高い生産現場の構築方法について習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造業の背景 ・生産性向上のための現場運営の視点 ・生産現場の評価と視点と改善方法 ・生産現場の構築演習 ・生産性改善実習 ・改善性計画の立て方 ・まとめ 	生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方				
	定員	10名	受講料	9,000円	
	コース番号	S0202 S0204 S0205	追加コース 追加コース		
	開催日	10/17(火),18(水) 12/21(木),22(金) 2024年 2/15(木),16(金)	追加コース 追加コース		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）			
	使用機器等	プロジェクター等			
	持ち物	筆記用具			
	担当講師(予定)	NPOテクノサポート 辻 伸次			
	受講者の声	生産を向上させるために、ロス時間の低減方法を学ぶことができた。			
	※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。				

営業活動と連動した戦略的生産管理		生産管理		
～受注情報活用でQCDの実現を楽に～				
訓練内容	受講対象者			
<p>親企業からの受注情報（予告・内示・確定・納入指示）を活用し、必要最小限の在庫で、かつ納期遵守・品質確保・コスト低減を実現し、利益体質を維持向上できるように各業務を迅速かつ連携をもって進め、企業の実力を発揮できる生産管理システムを構築するための知識と技術を習得します。併せて、自社製品については、需要（販売）予測手法から販売計画、在庫計画、生産計画のあり方、及び適正在庫の設定方法についても習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存生産管理の仕組みと問題点 ・戦略的生産管理業務の構築手順 ・全体最適な視点でのバランス ・まとめ 	生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方			
	定員	10名	受講料	9,000円
	コース番号	S0302		
	開催日	11/13(月),14(火)		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）		
	使用機器等	プロジェクター等		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	NPOテクノサポート 辻 伸次		
	受講者の声	システム任せにしていた生産計画や在庫管理について、改めて話を聞き、仕組みや計算方法について理解できた。		
	※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。			

5Sによるムダ取り・改善の進め方		追加コースあり!		生産管理		
～工場現場の改善の基礎5Sと見える化～						
訓練内容	受講対象者					
<p>生産現場における現場改善の技能伝承をめざして、現場の問題把握・改善技法及び後輩育成のための指導技法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要 ・5Sによる現場の改善（5Sの考え方、モノの置き方の改善、ほか） ・ムダ取りの実践（事例紹介、赤札作戦、VM法、段取り改善、ほか） ・やさしい作業改善とコストダウン・自職場の課題を抽出し、解決策を考える。 ・改善心得37ヶ条 ・総合演習（ケーススタディ=生産現場の改善活動事例（5S、ムダ取り、生産性向上）） 	製造現場や生産管理の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方					
	定員	10名	受講料	7,500円		
	コース番号	S0402	S0404	追加コース		
			S0405	追加コース		
	開催日	11/27(月),28(火)	2024年 1/25(木),26(金)	追加コース		
			2024年 3/21(木),22(金)	追加コース		
	訓練時間	9:10～16:00（6時間×2日間）				
	使用機器等	ポスイト、A3白紙、電卓、パソコン、PC用OHP等				
	持ち物	筆記用具、電卓				
	担当講師(予定)	NPOテクノサポート 竹田 哲司				
受講者の声	自分の部署の課題を再確認することができ、それについての具体的な例など知ることができた。					
※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。						

生産現場に活かす品質管理ツール (QC 7つ道具を中心にして)



生産管理

訓練内容	受講対象者			
<p>生産現場における業務の効率化・最適化（改善）による生産性向上を目指して、製造現場で発生する問題について、QC7つ道具・品質管理手法を使用し、定量的・定性的な問題分析を行い、解決していくための手法を習得します。</p> <p>1) 品質管理の概要 ・品質管理の重要性</p> <p>2) 製造業における品質管理技法 ・QC7つ道具の使い方 ・演習、QC7つ道具体験</p> <p>3) 品質管理演習 ・活用事例 ・問題 ・データ分析 ・発表、講評</p> <p>4) 総合演習（統計的な手法を用いた管理図作成、ほか）</p>	<p>製造現場で品質管理や品質改善に携わっている方、指導的・中核的な役割を担う者、又はその候補者で、QC7つ道具や品質管理手法を研修したい方</p>			
	定員	10名	受講料	8,500円
	コース番号	S0502 S0504	追加コース	
	開催日	11/29(水),30(木) 2024年 1/11(木),12(金)		追加コース
	訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6時間×2日間)		
	使用機器等	パソコン、プロジェクター、OHP		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	NPOテクノサポート 大塚 光之		
	受講者の声	会社ではこのように丁寧に教えてくれないので困っていた。非常にわかりやすかった。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

原価管理から見た生産性向上

～製品コストが分かれば削減できる～

生産管理

訓練内容	受講対象者			
<p>原価管理のコスト（費用削減）と生産性（業務効率向上）の2軸でとらえ、企業収益力向上のポイントを習得します。</p> <p>1.原価管理とは（原価の3要素、原価で工程を管理する、演習）</p> <p>2.標準原価と実際原価（標準原価の設定方法、直接費・間接費、材料費と労務費と経費、チャージレートの設定、間接費の配布基準、実際原価と標準原価の差異分析、演習）</p> <p>3.コストを下げるには（材料費、労務費、経費、演習）</p> <p>4.コスト低減と生産性向上（材料費、労務費、経費と生産性の関連、演習）</p> <p>5.総合演習（演習を通じたコスト削減と生産性向上策のまとめ、演習）</p>	<p>原価管理に携わっている方またはその候補者あるいはコストダウンを検討されている指導者または中核的な役割を担う方</p>			
	定員	10名	受講料	9,000円
	コース番号	S0602		
	開催日	12/12(火),13(水)		
	訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6時間×2日間)		
	使用機器等	パソコン、プロジェクター、OHP、ポストイット（4色）、A3コピー用紙		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	NPOテクノサポート		
	受講者の声	生産（製造業）管理の視点で、自社の課題も発見することができた。その解決手法も学ぶことができた。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

安全確保のための現場改善手法



生産管理

訓練内容	受講対象者			
<p>グローバル化の加速で技術・技能の向上と安全の確保が絶対条件です。現場工程に於ける本質の見える化と改善取組を [演習] を通し習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SEQCD の必要性：環境の変化と安全管理の課題 ・ ヒヤリハット、KY & TBM 活動で不足：カバー出来ない領域を補てん ・ 「事故・トラブルデータベース」活用：失敗から改善対策を学ぶ ・ 「4M4E 分析」：ステップアップした見える化と本質的改善 ・ 安全・改善活動の継続：課題解決に向き合い、PDCA を回す ・ フォローアップ&レビュー 	ものづくり製造現場に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方			
	定員	10 名	受講料	8,500 円
	コース番号	S0703 追加コース S0702		
	開催日	11/14(火),15(水) 追加コース 2024 年 1/25(木),26(金)		
	訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)		
	使用機器等	パソコン、プロジェクター等		
	持ち物	筆記用具		
	担当講師(予定)	NPOテクノサポート 椎野 正俊		
	受講者の声	会社内での労働災害減少に役立つと思います。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

生産管理

生産性向上をめざす総合的設備管理技術

生産管理

訓練内容	受講対象者			
<p>設備管理の進め方について理解・実践力向上をめざして、その中で生産保全の実現に不可欠な設備診断の位置づけ及び運用方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設備管理概要：設備管理の目的、設備の劣化と修復・改良保全 (ほか) ・ 機械保全に関する用語：生産保全、保全方式、信頼性、保全性、故障解析 (ほか) ・ 設備管理システム：設備管理システムの意義・概要、サブシステムの構成と機能 ・ 生産保全の展開：生産保全の内容、TBM (時間基準保全)、CBM (状態監視保全) ・ 設備点検、診断：点検・診断システム運用フロー、関連標準、保全資材管理 (ほか) ・ 設備診断技術：技術体系、振動診断概論、設備診断方法と適用事例 (ほか) ・ レポート作成及び討論会、質疑応答 	製造現場の設備管理の業務に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方			
	定員	10 名	受講料	7,500 円
	コース番号	S0801 S0802		
	開催日	10/10(火),11(水) 12/5(火),6(水)		
	訓練時間	9:10 ~ 16:00 (6 時間× 2 日間)		
	使用機器等	パソコン、プロジェクター等		
	持ち物	筆記用具、電卓		
	担当講師(予定)	NPOテクノサポート 野村 信彰		
	受講者の声	自分の業務とは違った目線から設備保全について学ぶことができ、考え方の面から役に立つ知識を得ることができた。		

※人材開発支援助成金の「人材育成支援コース」に該当します。

よくあるご質問 (Q&A)

※セミナー受講お申し込みの際に、必ずご一読くださいますようお願いいたします。

Q1 受講申し込みはどのようにしたらよいですか？

A. 「能力開発セミナー受講申込書」(48ページ)に必要事項をご記入の上、メール、FAX又は郵送にてお申し込みください。

Q2 申し込む場合の条件はありますか？

A. 各コースに関する基礎知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合があります。セミナーパンフレット・ホームページにてご確認ください。

Q3 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A. 所定の要件を満たした方にセミナー修了証書を発行しており、そこに記載するためです。

Q4 コースの詳しい内容について聞けませんか？

A. 各コースの詳しい内容についてご質問がございましたら、お問い合わせ先までご連絡ください。

Q5 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいですか？

A. 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受け付けることが可能です。空席が生じた場合には、順次お電話にてご連絡いたします。

Q6 申し込んだコースが中止・変更になることはありますか？

A. 受講申し込みが一定の人数に達していない場合や講師の都合等、やむを得ない事情により中止または日程変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。なお、中止コースの受講料を既にお支払い済の場合は、返金させていただきます(宿泊費、交通費等に係る費用はお客様負担となりますので、ご了承ください)。

Q7 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

A. 受講者の変更は、開講日前日までに「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(50ページ)に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。

Q8 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいですか？

A. 受講の取消は、コース開講日から起算して**14日前まで**に「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(50ページ)に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。**それ以降の取消は、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。**

Q9 受講料の支払いはどのようにしたらよいですか？

A. 開講が決定(開講日の14日前までに決定)した後、「受講案内文」及び「請求書」をお送りいたします(キャンセル待ちの方には送付されません)。受講料は、指定日までにお振込ください。なお、払込手数料はお客様負担となります(※受講料には消費税が含まれております)。

Q 10 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいですか？

A. お電話にてご連絡ください。使用するテキスト等を送付いたします。

Q 11 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいですか？

A. 服装について特に決まりはございません。ただし、セミナーパンフレットやホームページ等の「持参品」欄に作業服等の指定がある場合は、ご確認の上ご持参願います。また、その他持ち物に関しましては「持参品」欄をご確認の上、当日までにご準備願います。

Q 12 各セミナー会場（教室）への案内はありますか？

A. 事前に送付する受講票に会場を記載しております。また、セミナー当日までに会場の変更がある場合がございます。セミナー当日は、本館1階の電光掲示板にて会場を確認の上、直接会場へお越しください。

Q 13 駐車場はありますか？

A. ポリテクセンター千葉では、十分な駐車場を確保しております。受講案内と一緒に送付する施設案内図に従ってご利用ください。なお、駐車場での事故等については一切責任を負いませんので、ご了承ください。

Q 14 昼食についてはどのようにしたらよいですか？

A. ポリテクセンター千葉では、あらかじめ昼食をご用意いただくか、本館1階ロビーで平日のみお弁当を販売しておりますのでご利用ください。その際は11時までに券売機にて食券をご購入ください（450円程度）。なお、都合により弁当販売が中止になることがありますので、ご了承ください。

Q 15 宿泊施設はありますか？

A. ポリテクセンター千葉には宿泊施設がございません。ご宿泊の必要がある方は、お手数ですが、近隣の宿泊施設を各自でご予約ください。（JR稲毛駅、JR千葉駅周辺等）

Q 16 セミナー修了証書の交付条件はありますか？

A. 修了証書は、出席時間が12時間以上かつ訓練時間の80%以上を満たしており、受講者が修了に値すると認められる場合に交付いたします。なお、修了証書の再発行はできませんのでご了承ください。

Q 17 受講中セミナー会場で電話の取次や録音・撮影してもよいですか？

A. 受講中のお電話のお取次、写真・ビデオ等の撮影・録音等はお断りしておりますので、ご了承ください。

【お問い合わせ先】 ◆ポリテクセンター千葉
訓練第二課（能力開発セミナーに関すること）
TEL：043-422-4622 FAX：043-304-2132

(コピーしてご使用ください)

令和5年度 能力開発セミナー受講申込書

※お申込みの前に必ずご一読ください。

- お申込みは、本紙に必要な事項をご記入の上、**メールアドレス(chiba-poly02@jeed.go.jp)**または**FAX(043-304-2132)**にお送りください。
- FAXが届きましたらお電話にて申込み内容の確認をさせていただきます。お申込み後**3日間(土日、祝日除く)**を過ぎてても当センターから連絡がない場合は、お手数ですが、**窓口(043-422-4622)**まで必ずご連絡ください。
- 受講を取消す場合は、速やかに別紙の「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」をFAXにてお送りください。**開講コースの初日から起算して14日前まで**に届出がない場合は、**受講料の全額**を申し受けることになりますのでご注意ください。

ポリテクセンター千葉所長 殿

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤務先	ふりがな			業 種	<input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 非金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 一般機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業 <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> その他()	
	事業所名 (個人の方は氏名)					
	所在地 (個人の方は住所)	〒				
	担当者 及び 連絡先	所属部署	ふりがな			
		TEL	氏名			
		E-mail	FAX			
		E-mailアドレスあてに、当センターで開催される各種セミナー情報・イベント等のメールマガジンを配信させていただきます(不定期配信)。メール配信を希望されない方は、右記[希望しない]に○をつけてください。				メルマガ配信 (希望しない方は○)
	企業規模 (該当に☑)	<input type="checkbox"/> ~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1,000人以上				
	受講区分 (該当に☑)	<input type="checkbox"/> 会社からの指示による受講 (※1) <input type="checkbox"/> 個人での自己受講				
					希望しない	

※ 受講票、請求書等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。
 なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初日	ふりがな	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※2) (該当に☑)	センター 記入欄
			受講者名			
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※3)、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものに☑)

- ホームページ セミナーパンフレット FAXによる広報 ポスター 他の団体からの紹介 その他 ()

〈連絡事項〉

1. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。
 ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
2. ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
3. ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
4. ※3 訓練を進める上での参考とさせていただきます。今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
 (注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

(コピーしてご使用ください)

令和5年度 能力開発セミナー受講申込書

※お申込みの前に必ずご一読ください。

- お申込みは、本紙に必要事項をご記入の上、メールアドレス(chiba-poly02@jeed.go.jp)またはFAX(043-304-2132)にお送りください。
- FAXが届きましたらお電話にて申込み内容の確認をさせていただきます。お申込み後3日間(土日、祝日除く)を過ぎても当センターから連絡がない場合は、お手数ですが、窓口(043-422-4622)まで必ずご連絡ください。
- 受講を取消す場合は、速やかに別紙の「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」をFAXにてお送りください。開講コースの初日から起算して14日前までに届出がない場合は、受講料の全額を申し受けることになりますのでご注意ください。

ポリテクセンター千葉所長 殿

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤務先	ふりがな	こようしえん		業種	<input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 非金属製品製造業 <input checked="" type="checkbox"/> 一般機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業() <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> その他()
	事業所名 (個人の方は氏名)	雇用支援 株式会社			
	所在地 (個人の方は住所)	〒263-0004 千葉県稲毛区六方町○○○番地			
	担当者 及び 連絡先	所属部署	総務部人事課	ふりがな	こよう かつお
		TEL	043 - ○○○ - ×××	氏名	雇用 勝男
		E-mail	chiba-poly02@○○.co.jp		
	E-mailアドレスあてに、当センターで開催される各種セミナー情報・イベント等のメールマガジンを配信させていただきます(不定期配信)。メール配信を希望されない方は、右記[希望しない]に○をつけてください。				
企業規模 (該当に☑)	<input checked="" type="checkbox"/> ~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1,000人以上				
受講区分 (該当に☑)	<input checked="" type="checkbox"/> 会社からの指示による受講 (※1) <input type="checkbox"/> 個人での自己受講				

※ 受講票、請求書等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。
 なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初日	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※2) (該当に☑)	センター 記入欄
M0101	○○○○○○○	4月○○日	こよう いちろう 雇用 一郎	1968年 1月 1日 男・女	<input checked="" type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	
E0101	○○○○○○○	5月○○日	こよう じろう 雇用 二郎	1977年 3月 3日 男・女	<input checked="" type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	
H0101	○○○○○○○	6月○○日	こよう はなこ 雇用 花子	1989年 5月 5日 男・女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input checked="" type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※3)、連絡通信事項を記入してください。)

例) 〒○○○-○○○ △△市××番地(受講案内送付先)
 切削加工の作業に約○○年間従事

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものに☑)

- ホームページ セミナーパンフレット FAXによる広報 ポスター 他の団体からの紹介 その他 ()

〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。
 ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進める上での参考とさせていただきます。今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
 (注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

(コピーしてご使用ください)

能力開発セミナー受講取消・受講者変更届

※届出の前に必ずご一読ください。

- 受講の取消は、本紙に必要事項をご記入の上、FAX(043-304-2132)にお送りください。
- 記入にあたっては、楷書で濃くご記入ください。
- FAXが届きましたらお電話にて取消し内容の確認をさせていただきます。FAX送信後3日間(土日、祝日除く)を過ぎても当センターから連絡がない場合は、お手数ですが、窓口(043-422-4622)まで必ずご連絡ください。
- 開講コースの初日から起算して14日前までに届出がない場合は、受講料の全額を申し受けることになりますのでご注意ください。
- 開講コースの初日から起算して14日前までの届出において、受講料を既にお振込みされている場合は、取消したコースの受講料を返金いたします。

ポリテクセンター千葉所長 殿

以下のとおり能力開発セミナーについて、受講取消・受講者変更したいので連絡します。

太枠内をご記入ください。

ふりがな		
事業所名 (個人の方は氏名)		
所在地 (個人の方は住所)	〒	
	(TEL: - -)	(FAX: - -)
申込担当者名	部署課名:	氏名:

※備考欄の取消・受講者変更のどちらかに○印を明記してください。

※受講料振込状況も各コース毎に明記してください。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後		備考欄
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	
		月 日			年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更
	受講料振込状況		<input type="checkbox"/> 未振込み	<input type="checkbox"/> 振込済 振込日: 月 日		
		月 日			年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更
	受講料振込状況		<input type="checkbox"/> 未振込み	<input type="checkbox"/> 振込済 振込日: 月 日		
		月 日			年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更
	受講料振込状況		<input type="checkbox"/> 未振込み	<input type="checkbox"/> 振込済 振込日: 月 日		

通信欄 (補足事項などがあればご記入ください。)

(連絡事項)

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。

ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

記入例

令和 ○○年 ○月 ○日

(コピーしてご使用ください)

能力開発セミナー受講取消・受講者変更届

※届出の前に必ずご一読ください。

- 受講の取消は、本紙に必要事項をご記入の上、FAX(043-304-2132)にお送りください。
- 記入にあたっては、楷書で濃くご記入ください。
- FAXが届きましたらお電話にて取消し内容の確認をさせていただきます。FAX送信後3日間(土日、祝日除く)を過ぎても当センターから連絡がない場合は、お手数ですが、窓口(043-422-4622)まで必ずご連絡ください。
- 開講コースの初日から起算して14日前までに届出がない場合は、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。
- 開講コースの初日から起算して14日前までの届出において、受講料を既にお振込みされている場合は、取消したコースの受講料を返金いたします。

ポリテクセンター千葉所長 殿

以下のとおり能力開発セミナーについて、受講取消・受講者変更したいので連絡します。

太枠内をご記入ください。

ふりがな	こよつしえん	
事業所名 (個人の方は氏名)	雇用支援 株式会社	
所在地 (個人の方は住所)	〒263-0004 千葉市稲毛区六方町○○○番地 (TEL: 043 - ○○○ - ×××) (FAX: 043 - ○○○ - △△△)	
申込担当者名	部署課名: 総務部人事課	氏名: 雇用 勝男

※備考欄の取消・受講者変更のどちらかに○印を明記してください。

※受講料振込状況も各コース毎に明記してください。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後		備考欄
			ふりがな	ふりがな	生年月日(西暦)及び性別	
M0101	○○○○○○○○	11月○○日	こよう いちろう 雇用 一郎	しえん さぶろう 支援 三郎	1992年7月7日 男・女	取消・ 受講者変更
			受講料振込状況		<input type="checkbox"/> 未振込み <input type="checkbox"/> 振込済 振込日: 月 日	
E0101	○○○○○○○○	12月××日	こよう じろう 雇用 二郎		年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更
			受講料振込状況		<input type="checkbox"/> 未振込み <input checked="" type="checkbox"/> 振込済 振込日: 11月3日	
H0101	○○○○○○○○	12月△△日	こよう はなこ 雇用 花子		年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更
			受講料振込状況		<input checked="" type="checkbox"/> 未振込み <input type="checkbox"/> 振込済 振込日: 月 日	

通信欄 (補足事項などがあればご記入ください。)

(連絡事項)

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

生産性向上支援訓練のご案内（利用企業等募集中）

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性向上に係る課題解決のための知識やスキルを習得するための職業訓練です。

新任層から管理者層まで、幅広い階層に対するカリキュラムモデル（128コース）の中から、最適なカリキュラムをご提案し生産性向上のための課題解決のお手伝いをいたします。

ものづくり分野を中心とした在職者訓練と併せて生産性向上支援訓練の活用もご検討ください。

訓練内容	<p>「生産管理」、「品質保証・管理」、「流通・物流」、「バックオフィス」、「組織マネジメント」、「生涯キャリア形成」（70歳までの就業機会の確保に向けた訓練分野）、「営業・販売」、「ネットワーク」、「データ活用」等の各分野を用意。 講義のほかに演習（グループワーク等含む）を実施し、企業の生産性の向上に効果的な管理・改善やその技法を習得する訓練として実施します。</p>
実施方式	<p>オープンコース：ポリテクセンター千葉等を会場とした、予め用意されたコースの中でご希望のコースを受講いただけます。 様々な企業の皆様と同じ会場で受講するため、情報交換の場としてもご利用いただけます。 実施コースやスケジュールは下記のホームページからご確認ください。 オーダーコース：貴社の会議室等を会場とし、実施コースや実施日時など貴社の都合に合わせて実施することができます。 また、訓練内容については、貴社の課題等に合わせた内容にカスタマイズして実施することが可能です。 複数の部署が同じ課題に取り組むことで、訓練後の部署間コミュニケーションのきっかけとしてご利用いただいた実績もあります。 事業取組団体方式：事業協同組合等、団体としてご利用いただく方式です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
オンライン訓練	<p>上記「実施方式」のオーダーコースは、これまでの集合型の訓練だけでなく、「オンライン訓練」として実施することができます。 <オンラインの実施方法（例）> ○貴社会議室（講師来社）← オンライン → 支社、工場、自宅（テレワーク先） ○講師← オンライン → 貴社会議室 ← オンライン → その他会場</p>
訓練時間	<p>4時間～30時間</p>
受講料	<p>1人あたり、2,200円～6,600円（税込。コースの訓練時間数により異なります。）</p>
対象者	<p>企業から受講指示された方のみ。個人での受講はできません。</p>
講師	<p>専門的な技能やノウハウを持つ民間機関等（委託先）が訓練を担当。</p>
会場	<p>ご要望に合わせて設定できます。（自社会議室や外部の施設等）</p>

※上記内容は変更になる場合があります。最新情報は、下記担当までお問い合わせください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

問い合わせ先

生産性センター業務課（生産性向上支援訓練に関すること）
TEL：043-422-4631 FAX：043-422-4768
メール：chiba-seisan@jeed.go.jp



生産性向上支援訓練に関する詳細は、ホームページでご紹介しています。
最新の情報を掲載していますので、ご確認ください。

生産性向上支援訓練コース一覧表 (73/128 コース)

訓練分野	小分類	カリキュラム番号・コース名	DX 対応	機器	推奨対象者					
					初任層	中堅層	管理者層	中高年齢層		
A 生産・業務プロセスの改善	生産管理	048 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上			●					
		001 生産性分析と向上				●				
		002 生産現場の問題解決					●			
		003 生産性向上のための課題とラインバランス					●			
		004 生産計画と工程管理					●			
		005 サービス業におけるIE活用						●		
	工程管理	006 原価管理とコストダウン						●		
		007 在庫管理システムの導入	DX				●			
		008 購買・仕入れのコスト削減					●			
	管理手法	009 POSシステムの活用技術	DX				●			
		010 品質管理基本				●				
		011 品質管理実践					●			
	品質保証・管理	品質保証・管理手法	053 サービスマネジメントによる品質改善と向上				●			
			015 3PLとSCM	DX		●				
			016 物流のIT化	DX		●				
	流通・物流	流通・物流	013 流通システム設計	DX			●			
			014 物流システム設計	DX			●			
			012 卸売業・サービス業の販売戦略	DX			●			
			017 SCMの現状と将来展望	DX				●		
			018 クラウド活用入門	DX			●			
			019 IoT活用によるビジネス展開	DX			●			
	クラウド・IoT 導入	クラウド・IoT 導入	020 クラウドを活用したシステム導入	DX			●			
			021 IoT導入に係る情報セキュリティ	DX			●			
			054 クラウドを活用した情報共有能力の拡充	DX			●			
			087 導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSレジ活用	DX			●	●		
			083 テレワークを活用した業務効率化	DX			●			
			088 テレワーク活用	DX	★	●				
			バックオフィス	システム導入	056 ITツールを活用した業務改善	DX			●	
					089 データ活用で進める業務連携	DX			●	●
					090 失敗しない社内システム導入	DX			●	●
091 企業内でIT活用を推進するために必要な技術理解					DX			●	●	
092 企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント	DX					●	●			
117 DX(デジタルトランスフォーメーション)の導入	DX					●	●			
新技術活用	新技術活用	118 ベンダーマネジメント力の向上	DX			●				
		093 IT新技術による業務改善	DX			●	●			
		094 AI(人工知能)活用	DX			●	●			
		095 ビッグデータ活用	DX			●	●			
		055 RPAを活用した業務効率化・コスト削減	DX			●				
		096 RPA活用	DX	★	●	●				
		119 DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進	DX				●			
		120 データサイエンス入門	DX	★		●				
財務管理	財務管理	037 企業価値を上げるための財務管理			●					
		022 IoTを活用したビジネスモデル	DX				●			
B 横断的課題	経営戦略	084 ダイバーシティ・マネジメントの推進					●			
		121 ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合	DX			●	●			
		038 事故をなくす安全衛生活動				●				
	リスクマネジメント	リスクマネジメント	023 個人情報保護と情報管理					●		
			064 高齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築					●		
			039 リスクマネジメントによる損失防止対策					●		
			059 災害時のリスク管理と事業継続計画					●		
			040 eビジネスにおけるリーガルリスク	DX				●		
			057 ネット炎上時のトラブル対応	DX				●		
	ナレッジマネジメント	ナレッジマネジメント	024 ナレッジマネジメント					●		
			025 知的財産権トラブルへの対応(1)					●		
			026 知的財産権トラブルへの対応(2)					●		
	組織マネジメント	組織力強化	058 現場社員のための組織行動力向上			●				
			041 業務効率向上のための時間管理				●			
			062 顧客満足度向上のための組織マネジメント				●			
			060 企画力向上のための論理的思考法				●			
			042 成果を上げる業務改善				●			
			043 組織力強化のための管理					●		
		061 職場のリーダーに求められる統率力の向上					●			
		051 管理者のための問題解決力向上					●			
		044 プロジェクト管理技法の向上					●			
		052 プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理					●			
		065 継続雇用者のキャリア形成と管理者の役割					●			
		085 従業員満足度の向上					●			
		086 ストレスチェック制度を用いた職場環境改善と生産性向上					●			
		097 ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善				●	●			
		122 テレワーク業務における労務管理	DX			●	●			
		126 DX人材育成の進め方	New	DX		●	●			
		127 物流現場のリーダー育成	New			●				
		128 ファシリテーションを活用した合意形成の効率化	New			●	●			

★はパソコン使用等条件あり

生産性向上支援訓練コース一覧表 (55/128 コース)

訓練分野	小分類	カリキュラム番号・コース名	DX 対応	機器	推奨対象者					
					初任層	中堅層	管理者層	中高年齢層		
B 横断的課題	生涯キャリア形成	066 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成							●	
		067 チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割							●	
		068 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割							●	
		069 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法							●	
		070 SNSを活用した相談・助言・指導							●	
		071 フォロワーシップによる組織力の向上							●	
		072 経験を活かした職場の安全確保 (未然防止編)							●	
		073 経験を活かした職場の安全確保 (対策編)							●	
	技能・ノウハウ継承	074 クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有							●	
		075 職業能力の整理とノウハウの継承							●	
		076 職業能力の体系化と人材育成の進め方							●	
		077 経験に基づく営業活動の見える化と継承							●	
		078 効果的なOJTを実施するための指導法							●	
		079 ノウハウの継承のための研修講師の育成							●	
		080 作業手順の作成によるノウハウの継承							●	
		081 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動 (実施編)							●	
082 若手従業員に気づきを与える安全衛生活動 (点検編)							●			
C 売上げ増加	営業・販売	049 提案型営業手法				●				
		063 ビジネス現場における交渉力				●				
		050 提案型営業実践						●		
		027 マーケティング志向の営業活動の分析と改善	DX					●		
		028 統計データ解析とコンセプトメイキング	DX					●		
		123 オンライン営業技術	DX	★			●	●		
	顧客情報	029 顧客分析手法	DX					●		
		045 顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析	DX					●		
	マーケティング	概論	030 実務に基づくマーケティング入門				●			
			031 マーケティング戦略概論					●		
		顧客拡大	032 マーケット情報とマーケティング計画 (調査編)					●		
	033 マーケット情報とマーケティング計画 (販売編)						●			
	046 インターネットマーケティングの活用	DX						●		
	企画・価格	サービス・商品開発	034 製品・市場戦略					●		
	035 新サービス・商品開発の基本プロセス							●		
	プロモーション	販売促進	036 プロモーションとチャネル戦略	DX				●		
047 チャンスをつかむインターネットビジネス	DX						●			
D IT業務改善	ネットワーク	ネットワーク活用	098 ワイヤレス環境に必要な無線LANとセキュリティ	DX	★					
			099 社内ネットワークに役立つ管理手法	DX	★					
	データ活用	表計算ソフト活用	100 表計算ソフトを活用した業務改善			★				ITを活用した業務改善に取り組む方
			101 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用			★				
			102 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化			★				
			103 効率よく分析するためのデータ集計	DX	★					
			104 ピボットテーブルを活用したデータ分析	DX	★					
			105 品質管理に役立つグラフ活用	DX	★					
			106 表計算ソフトを活用した統計データ解析	DX	★					
			107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化		★					
	データベースソフト活用	108 データベースを活用したデータ処理 (基本編)	DX	★						
		109 データベースを活用したデータ処理 (応用編)	DX	★						
		110 データベースを活用した高度なデータ処理	DX	★						
	ワープロソフト活用	111 業務効率を向上させるワープロソフト活用		★						
	情報発信	プレゼンテーションソフト活用	112 相手に伝わるプレゼン資料作成			★				ITを活用した情報発信に取り組む方
			113 集客につなげるホームページ作成			★				
インターネット活用		114 SNSを活用した情報発信	DX	★						
	124 オンラインプレゼンテーション技術	DX	★							
倫理・セキュリティ	セキュリティ対策	115 脅威情報とセキュリティ対策	DX						ITにおけるセキュリティ対策に取り組む方	
		116 情報漏えいの原因と対応・対策	DX	★						
		125 テレワークに対応したセキュリティ対策	DX							

★はパソコン使用等条件あり

【DX対応コース表記について】

➤: DX推進に向けたスタートコース DX: 令和5年度新規選定DX対応コース DX: 既選定済みDX対応コース

生産性向上支援訓練 訓練時間と受講料について

訓練時間

1. A: 生産・業務プロセスの改善、B: 横断的課題、C: 売上げ増加の訓練時間は6時間から30時間の間で設定可能です。
2. D: IT業務改善の訓練時間は4時間から30時間の間で設定可能です。
3. 訓練時間数に応じて受講料が異なります。

受講料

A: 生産・業務プロセス改善 B: 横断的課題 C: 売上げ増加		D: IT業務改善	
訓練時間数	受講料	訓練時間数	受講料
6時間以上12時間未満	3,300円 / 人	4時間以上6時間未満	2,200円 / 人
12時間以上19時間未満	5,500円 / 人	6時間以上12時間未満	2,200円 / 人
19時間以上30時間以下	6,600円 / 人	12時間以上18時間未満	3,300円 / 人
		18時間以上30時間以下	4,400円 / 人

※税込の料金です。1人当たりの受講料になります。

ご不明な点等ございましたら、生産性センター業務課までお気軽にお問い合わせください。

施設設備貸出サービスのご案内

従業員の職業訓練や人材育成を目的とした研修の会場を必要とされる事業主団体様・事業主様等へ、ポリテクセンター千葉における事業の空き状況に応じ、施設の教室・実習場・機械設備等を貸出し致します。

【貸出し可能な主な施設】

- 会議室：イベントホール2階E21（定員24名）、イベントホール2階E22（定員32名）、イベントホールE23（定員20名）、イベントホール2階E24（定員162名）、イベントホール2階E27（定員16名）
- 実習場：イベントホールE15アリーナ（多目的実習場 ※空調設備なし）
- 機械設備：1号棟機械実習場（旋盤・フライス盤） ←※技能検定の1か月前からは貸出しできません。
3号棟溶接実習場（各種溶接機） ←※各種溶接機の利用については、別途指導員派遣料が必要です。



イベントホールE15アリーナ



イベントホール2階 E24



イベントホール2階 E22

※イベントホールについては、空調設備工事のためR5.10～R6.2まで貸出を中止しております。

【使用時間について】

- ・施設の使用時間は、原則として **午前9時から午後5時まで**（準備及び片付け時間も含まれます）
※使用後は、清掃作業のご協力をお願いしております。
- ・1時間単位でのご使用が可能です。

【使用料金等について】

- ・使用料金・警備料金は毎年見直されます。最新の料金につきましてはお問合せください。
- ・土日祝日のご利用については、別途警備料金（令和5年度：1480円（税込）/時間）をご負担いただきます。
- ・マイクセット・プロジェクターは、無料でお貸出し致します。**（事前に申請が必要です）**

<参考資料：令和5年度使用料金(税込)>

※下記料金は令和5年8月現在のものです。
※最新の料金はお問合せください。

教室・実習場所	使用料金(円)/1時間当たり			面積 (m ²)	通常 定員	区分	主な設備等
	4・5・10月	6～9月	11～3月				
イベントホール E15アリーナ	400	400	400	1,161	-	実習用	冷暖房設備なし
イベントホール 2階 E21	50	350	350	52	24	座学用	机(12)、椅子(24)、ホワイトボード
イベントホール 2階 E22	50	350	350	75	32	座学用	机(16)、椅子(32)、ホワイトボード
イベントホール 2階 E23	50	350	350	37	20	座学用	机(10)、椅子(20)、ホワイトボード
イベントホール 2階 E24	100	1,650	1,800	270	162	座学用	机(54)、椅子(162)、ホワイトボード
イベントホール 2階 E27	50	300	300	40	16	座学用	机(8)、椅子(16)、ホワイトボード

【ご使用手続き】

- ① 事前にお電話にて空き状況をお問合せください。
(問い合わせ先：ポリテクセンター千葉 訓練第二課 TEL：043-422-4622)
- ② 施設使用日・目的を確認した後、随時仮予約ができます。
ただし、正式に申込みが可能なのは、使用日の2か月前からとなります。
- ③ 仮予約後、所定の「施設設備使用申請書」を使用日の2週間前までにご提出いただきます。
- ④ 申請書の審査後、承認の場合は、「施設設備使用承諾書」及び「請求書」を発行します。
- ⑤ 指定の支払い期日迄に使用料を当センター指定口座にお振込みください。

【注意点】

- ① 仮予約期間中は、日程変更の相談をする場合があります事をご了承くださいますようお願い致します。
(当センターで行う事業の日程変更が生じた時等、施設の運営上やむを得ない場合等)
- ② 物品の搬入及び搬出は、原則として使用者自身の責任において使用日当日をお願い致します。
宅急便等の受け取りも致しかねます。
- ③ 承認された使用目的以外での利用はできません。
- ④ 施設の使用に当たっては、火気や作業安全面に十分注意を払ってください。
- ⑤ 施設設備等を破損、または、消失した場合は、その損害を賠償いただきます。
- ⑥ ご使用中の一切の事故については責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ⑦ 許可なく当センターの資材等を移動するのはご遠慮ください。
移動の必要がある場合には、事前に下見を行い、申請書の備考にご記入願います。
移動前に写真を撮影して頂き、元の状態に戻していただきます。
- ⑧ 勧誘・営業活動等のための利用はできません。
- ⑨ その他、ご不明な点はお問合せください。

指導員派遣のご案内

社員教育や研修等の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師として派遣・紹介しています。

訓練内容についても幅広い分野に対応することができ、施設内での実施だけでなく事業所へ出向いての実施も可能です。

【利用に当たっての日程・時間・料金・手続き等】

事前に下記の問い合わせ先まで、お問い合わせください。

【注意点】

- ① 承認された利用目的以外での利用はできません。
- ② 指導員派遣の費用については、当機構指導員1人1時間当たり5,000円です。
- ③ 事業所へ出向いて実施する場合は交通費等の実費が別途かかります。
- ④ その他、ご不明な点はお問合せください。

詳細については、下記の部署までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 ◆ポリテクセンター千葉
訓練第二課
TEL：043-422-4622 FAX：043-304-2132

【各種ご案内】

能力開発セミナーを実施している関東ブロックの施設一覧



- ① **ポリテクセンター群馬（群馬職業能力開発促進センター）**
〒370-1213 群馬県高崎市山名町 918 TEL.027-347-3905 FAX.027-347-6668
- ② **ポリテクセンター栃木（栃木職業能力開発促進センター）**
〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 1-4-23 TEL.028-621-0581 FAX.028-622-9498
- ③ **ポリテクセンター茨城（茨城職業能力開発促進センター）**
〒303-0033 茨城県常総市水海道高野町 591 TEL.0297-22-8819 FAX.0297-22-8822
- ④ **ポリテクセンター埼玉（埼玉職業能力開発促進センター）**
〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 2-18-8 TEL.048-882-4003 FAX.048-882-4070
- ⑤ **ポリテクセンター山梨（山梨職業能力開発促進センター）**
〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町 403-1 TEL.055-242-3066 FAX.055-242-3068
- ⑥ **ポリテクセンター関東（関東職業能力開発促進センター）**
〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘 78 TEL.045-391-2819 FAX.045-391-9699
- ⑦ **高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター）**
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2 TEL.043-296-2582 FAX.043-296-2585
- ⑧ **ポリテクセンター千葉（千葉職業能力開発促進センター）**
〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 TEL.043-422-4622 FAX.043-304-2132
- ⑨ **ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター）**
〒299-1142 千葉県君津市坂田 428 TEL.0439-57-6313 FAX.0439-57-6386
- ① **関東職業能力開発大学校（関東ポリテクカレッジ）**
〒323-0813 栃木県小山市横倉 612-1 TEL.0285-31-1733 FAX.0285-27-0240
- ② **千葉職業能力開発短期大学校千葉校（ポリテクカレッジ千葉 千葉キャンパス）**
〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 2-25 TEL.043-242-4193 FAX.043-248-5072
- ③ **千葉職業能力開発短期大学校成田校（ポリテクカレッジ千葉 成田キャンパス）**
〒286-0045 千葉県成田市並木町 221-20 TEL.0476-22-4351 FAX.0476-22-4347
- ④ **港湾職業能力開発短期大学校横浜校（港湾カレッジ）**
〒231-0811 神奈川県横浜市中区本牧ふ頭 1 TEL.045-621-5932 FAX.045-623-7171

【各種ご案内】

能力開発セミナー詳細情報の検索方法

能力開発セミナーのコースの詳細情報は、各施設のホームページにて確認できます。

ここでは、全国から収集した在職者向けの情報から気になるコースの内容や実施時期、会場をまとめて検索することができます。

当機構で実施している能力開発コースを“コース名”、“能力開発分野”“都道府県”で検索でき、必要な能力開発コースの“コース概要”“日程”“受講料”“実施している機関の概要”などの情報を調べることができます。

※各コースの詳細、お申込については実施機関にお問い合わせください。

https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5_1.php

能力開発コース情報

検索



コース名 (キーワード検索)

入力: 類似したと思われる専門分野、技術等の相関を入力しても検索できます。
※併せて入力して下さい。 例) 金型、CAD、マイコン、画像処理、電気、建築、システム開発、...

コースの開催地 (2種類の検索方法があります)

方法その1
都道府県別選択 (複数選択できます。)

<input type="checkbox"/> 九州	<input type="checkbox"/> 中国	<input type="checkbox"/> 近畿	<input type="checkbox"/> 北陸	<input type="checkbox"/> 関東
<input type="checkbox"/> 佐賀	<input type="checkbox"/> 福岡	<input type="checkbox"/> 鳥取	<input type="checkbox"/> 徳島	<input type="checkbox"/> 滋賀
<input type="checkbox"/> 香川	<input type="checkbox"/> 大分	<input type="checkbox"/> 広島	<input type="checkbox"/> 岡山	<input type="checkbox"/> 京都
<input type="checkbox"/> 熊本	<input type="checkbox"/> 高松	<input type="checkbox"/> 山口	<input type="checkbox"/> 兵庫	<input type="checkbox"/> 中部
<input type="checkbox"/> 鹿児島	<input type="checkbox"/> 宮城	<input type="checkbox"/> 大塚	<input type="checkbox"/> 長野	<input type="checkbox"/> 山梨
<input type="checkbox"/> 沖縄	<input type="checkbox"/> 愛媛	<input type="checkbox"/> 香川	<input type="checkbox"/> 奈良	<input type="checkbox"/> 岐阜
	<input type="checkbox"/> 高知	<input type="checkbox"/> 徳島	<input type="checkbox"/> 和歌山	<input type="checkbox"/> 三重

方法その2
区市町村名入力: 都道府県別選択にない市区町村名などを入力してください。
例) 札幌、仙台、横浜、川崎、名古屋、神戸、北九州、新潟、滋賀...

【利用上の注意】

公開されている情報は、各能力開発・教育機関から登録された内容に基づき掲載しています。

本データベースは、随時データの更新を行っておりますが、必ずしも利用時点で最新情報ではない場合があります。

本データベース情報を営利、営業等を目的に無断で使用することを禁止します。

高齢・障害・求職者雇用支援機構は、この検索サービスに起因する一切の損害・不利益等について責任を負いません。利用者の責任においてご利用ください。

さらなる
スキルアップを
目指すなら！



高度ポリテクセンターのご案内

年間、約700コースの豊富なカリキュラムをご用意しております。
経験豊富な講師陣による実践的な研修内容です。
社員教育の一環としてご利用ください！



18の技術分野

詳しくは、公式サイトまたは
当センターのコースガイドをご覧ください

機械加工
塑性加工・金型
射出成形・金型
接合加工
測定・検査・計測
材料・表面
機械保全

機械設計
自動化
環境・安全
現場運営・改善

電気設備
自動制御
電子回路
パワーエレクトロニクス
画像・信号処理
組込み・ICT
通信システム

人気コースの一例

- 金属材料の腐食対策
- プレス順送金型設計の要点
- 高能率・高精度穴加工技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- ロボットシステム設計技術

実習例



切削条件を変えながら、加工中の工具への負荷を測定し、
摩耗を観察することで加工の見える化を行います。

高度ポリテクセンター事業課へ、お気軽にお問い合わせください

〒261-0014

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

TEL : 043-296-2582

E-Mail:kodo-poly02@jeed.go.jp

公式サイト



Twitter



YouTube



【各種ご案内】

能力開発セミナーを実施している千葉県内の施設のご案内

ポリテクセンター千葉以外に、千葉県内で（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構の能力開発セミナーを実施している施設をご案内いたします。詳しい内容については、各施設のホームページなどをご覧ください。

◆ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター）

URL <https://www3.jeed.go.jp/kimitsu/poly/>

〒299-1142 千葉県君津市坂田428

（お問い合わせ先） TEL 0439-57-6313

◆ポリテクカレッジ千葉（関東職業能力開発大学校附属千葉職業能力開発短期大学校）

URL <http://www3.jeed.go.jp/chiba/college/>

【千葉キャンパス】

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町2-25

（お問い合わせ先） 学務援助課 TEL 043-242-4193

【成田キャンパス】

〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20

（お問い合わせ先） TEL 0476-22-4351

◆高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター）

URL <https://www.apc.jeed.go.jp/>

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

（お問い合わせ先） TEL 043-296-2582

「ちば企業人スキルアップセミナー」について

（千葉県が実施する在職者向け職業訓練）

ちばテク（千葉県立高等技術専門学校）では、職業に必要な技能や知識を習得しようとする方を対象に、能力向上などを短期間で目指す「ちば企業人スキルアップセミナー」を開催しています。

訓練内容、申込方法（インターネットでの申込みも可）や費用については、次のホームページでご確認の上、実施校までお問い合わせください。

URL <https://www.pref.chiba.lg.jp/sanjin/kunren/skillup/>



●実施校は次のとおりです。

実施校名	電話番号
ちばテク市原校（市原高等技術専門学校）	0436-22-0403
ちばテク船橋校（船橋高等技術専門学校）	047-433-2790
ちばテク我孫子校（我孫子高等技術専門学校）	04-7184-6411
ちばテク旭校（旭高等技術専門学校）	0479-62-2508
ちばテク東金校（東金高等技術専門学校）	0475-52-3148

千葉県商工労働部産業人材課職業能力開発班
TEL：043-223-2754

【各種ご案内】

各種助成金制度について

人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を効果的に促進するため、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

※詳しい申請要件・方法、必要な申請書類等は、厚生労働省ホームページをご覧くださいか、お近くの都道府県労働局へお問い合わせください。

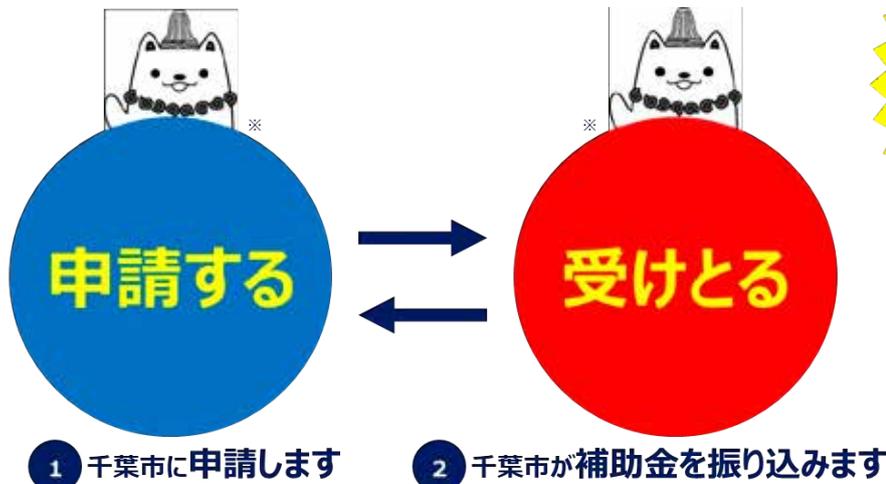
【問合せ】千葉労働局 職業安定部 職業対策課分室（TEL：043-441-5678）

人材開発支援助成金

検索

千葉市中小企業人材育成研修費補助金

千葉市では、市内の中小企業の方が当センターで実施するセミナーを受講された場合に、受講料の1/2の金額を補助する制度があります。



※加曾利貝塚 PR 大使かそりーぬ

1社最大
5万円
(研修費用の1/2)

- ◆千葉市内に事業所がある中小企業者が対象です。
- ◆回数に制限はありませんが、企業1社にあたり上限は5万円まで。

※詳しい申請要件・方法、必要な申請書類等は、千葉市ホームページをご覧くださいか、千葉市へお問い合わせください。

千葉市 研修費補助金

検索



【問合せ】千葉市 経済農政局 経済部 雇用推進課（TEL：043-245-5278）

ポリテクセンター千葉 再就職のための公共職業訓練

求人募集

をお考えなら

人財が
ここに
います

中途採用のご予定がありましたら
ポリテクセンター千葉の訓練受講者をぜひご検討ください！
ポリテクセンター千葉では、求職中の方を対象に
基礎的な技能を身につける半年間の職業訓練を実施しています。



公募してもなかなか
採用に至らない

幅広い
経験、年齢層

年間 **600人** 以上受講

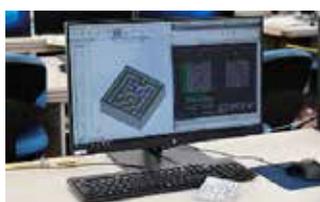
溶接技術科

炭酸ガスアーク溶接
TIG溶接
被覆アーク溶接
金属加工基本
フォークリフト、板金
溶接施工、非破壊検査



CAD/NC オペレーション科

機械製図
2次元CAD
3次元CAD
測定
旋盤、フライス、NC
CAM



電気設備 メンテナンス科

電気測定
屋内配線工事、CAD
シーケンス制御
PLC制御
自動火災報知設備
高圧受電設備



生産設備科

企業
実習

電気保全
電気工事、CAD
シーケンス制御
PLC制御
企業実習で実践



生産システム・ ネットワーク技術科

Javaプログラミング
Webシステム構築
総合制作実習
ネットワーク構築
サーバ構築
Android開発



IoTシステム技術科

IoTデバイス技術
IoTネットワーク
IoTプログラミング
オブジェクト指向プログラ
ミング
Android開発



ビル設備サービス科

ボイラー取扱い
電気配線工事
電気設備管理
防災設備管理
空調設備管理
給排水衛生設備管理



建築CAD・ サービス科

住宅構造・法規
2次元CAD
(AutoCAD、Jw_cad)
構造部材加工
内装施工
建築プレゼンテーション



人材情報誌「人材六方」を活用した指名求人

訓練受講者の自己PRを冊子にした 人材情報誌「人材六方」を年4回発行し、登録企業様に郵送しております。

- 1 「人材六方」で貴社のニーズにあった人材をご検討ください。
- 2 気になる訓練受講者がいましたら、「FAX送信票」と求人申込票（ハローワークの求人票写しでも結構です）を、ポリテクセンター千葉・就職相談室にファックスしてください。FAX 043-422-4821
- 3 貴社からの指名求人があった旨を受講者に連絡します。
応募の意思がある場合は、就職相談室からご担当者様にご連絡します。
- 4 応募者は、紹介状と応募書類を貴社のご担当者様宛にご提出します。
- 5 応募書類が届いたら、応募者に直接連絡してください。

※ポリテクセンター千葉「就職相談室」で訓練受講者に広く公開するための求人票も、随時受け付けています。

企業実習受入れのお願い

ポリテクセンター千葉では、受講者の企業実習を受け入れて頂ける企業様を探しています。17日間企業の現場で受け入れて頂き、現場力の付与、不足要素の習得を目指します。

企業実習付き訓練	実習受入れ期間(17日間)	実習例
生産設備科 概ね55歳未満	令和5年度10月生	令和6年3月1日～3月26日
	令和6年度4月生	令和6年9月予定
	令和6年度10月生	令和7年3月予定

企業実習のメリット

- 採用予定がある企業様にとっては人材発掘のチャンスとしてご活用いただけます。
- 雇用義務はありませんが、採用につながる可能性もあります。
- 面接だけではわからない技術力、人となりを実習中に見極めることができます。

企業実習について

- 受入企業様には訓練委託費（6万円（税抜）/人）をお支払します。
- 賃金や交通費のご負担はありません。
- 実習中は当センターの労災保険が適用されます。また、不慮の事故に備えて損害賠償責任保険に加入しています。

【お問い合わせ】

ポリテクセンター千葉 訓練第一課 TEL 043-422-4810



ハロートレーニング

—— 急がば学べ ——

交通アクセス

ポリテクセンター千葉

〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 番地

◆訓練第二課

TEL 043-422-4622/FAX 043-304-2132

◆生産性センター業務課

TEL 043-422-4631/FAX 043-422-4768



交通機関

■自動車

- 国道16号線長沼十字路から
四街道方面1.5kmを右折

■バス

- JR稲毛駅
JR総武線「稲毛駅」東口2番乗り場から
京成バス（山王町行）乗車約30分
「ヴィルフォーレ稲毛」下車 徒歩約10分
- JR西千葉駅
千葉内陸バス（山王町行またはみつわ台車庫行）
乗車約25分「愛生町」下車 徒歩約7分
- JR四街道駅
千葉内陸バス（草野車庫行）乗車約15分
「ポリテクセンター千葉入口」下車 徒歩約7分
または千葉内陸バス（ポリテクセンター千葉行）乗車約16分
- 千葉都市モノレール
「スポーツセンター駅」から京成バス（山王町行）乗車
「ヴィルフォーレ稲毛」下車 徒歩約10分

※上記の路線バスは、いずれも道路渋滞が予想されます。
受講開始時間をご確認いただき、余裕を持ってお越し下さい。

■タクシー

- JR稲毛駅、JR西千葉駅から約15分
- JR四街道駅・千葉都市モノレール
「スポーツセンター駅」から約10分